

令和7年度使用教科用図書採択に係る
検討委員会報告書

笠岡・井原地区教科用図書採択
市町（組合）教育委員会協議会

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい国語
------	------	------	----------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語を正確に理解し適切に表現することに向けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	言語事項に練習問題が多く、学習したことをすぐに活用できる。文法が対話形式で学習できる。QR コンテンツに語彙が豊富に収録され、タブレットと教科書と併用することができる。	
2	国語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	単元ごとに学習の手引きがあり、丁寧で具体的に示されていてわかりやすい。生徒が見通しをもって主体的に学習できるようになっている。各学年で定期的に文法の学習ができる構成になっている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	文法の単元にあるQRコードを読むことで、文法の学習にゲーム感覚で挑戦できる工夫がある。家庭でも主体的に学ぶことができ、授業においても個別最適な学びにつなげることができるなど、たいへん工夫されている。	
4	言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力、及び現代的な諸課題に対して求められる資質・能力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	グーグル翻訳を活用することで、多様な生徒の学びをサポートすることができる。SDGsのうち9つのテーマに絞り、関連する教材を系統立てて掲載し、学びを深められるようにしている。	

5	我が国の伝統的な言語文化や言葉の由来・変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	古文「浦島太郎」で時代による内容の違いが紹介されており、初めての古文教材として親しみやすい。「伊弉保物語」を取り上げ、「イソップ物語」とのつながりで、興味を引くことができる。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	資料を QR コンテンツに移動することでページ数を削減し軽量化している。教材の数が多く、たくさんの文章に出会える。ユニバーサルデザインを採用し、生徒にとって、視覚的にわかりやすく、よく工夫されている。	

総合所見	<p>文法の単元にある QR コードを読むことで、文法の学習にゲーム感覚で挑戦できる工夫があり、家庭でも主体的に学ぶことができたり、授業においても個別最適な学びにつなげたりすることができるなど、たいへん工夫されている。資料を QR コンテンツに移動することでページ数を削減し軽量化している。教材の数が多いため、たくさんの文章に出会うことができる。ユニバーサルデザインを採用し、視覚的にわかりやすく、よく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	三省堂	教科書名	現代の国語
------	-----	------	-------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>言語を正確に理解し適切に表現することに向けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「語彙を豊かに」のコーナーが各教材にあり、「漢字を身につけよう」のコーナーに漢字クイズやQRコードがついている。本文の下に漢字の読みや、対義語・類義語などを載せている。</p>
2	<p>国語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>各学年の最初の説明文教材の前にプレ教材としての「読み方を学ぼう」を織り込み形式で配置している。学習した内容を自分たちで活用しながら読むことができる構成になっていて、たいへんよく工夫されている。</p>
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>目標に色を付けて、その教材で注目するところが意識できるようにしている。漢字学習で活用できるQRコードがついており、家庭でも学習に取り組みやすい。その他のQRコンテンツの資料も豊富である。</p>
4	<p>言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力、及び現代的な諸課題に対して求められる資質・能力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>図表やグラフなどを用いた教材が多く、現代に求められている教育に適している。防災・SDGs・金融など、現代の課題に対応した内容が豊富で、個別最適な学びに対応した教材が設定されている。</p>

5	我が国の伝統的な言語文化や言葉の由来・変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	口語訳が下段にあり、対応しやすい。古文を「物語」として読む方法や古文のコラム、現代と古典の世界をつなぐ導入、写真・図版を豊富に用いた資料で、学ぶ意欲を高める工夫がある。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	小学校で学習した読解の基礎・基本を確認できる教材があり、基本から発展の形で系統立てて構成されている。学習を支え、社会生活に生きる資料が豊富で、実践的な力を育む点で、よく工夫されている。	

総合所見	<p>各学年の最初の説明文教材の前にプレ教材としての「読み方を学ぼう」を織り込み形式で配置している。学習した内容を自分たちで活用しながら読むことができる構成になっていて、たいへんよく工夫されている。小学校で学習した読解の基礎・基本を確認できる教材があり、基本から発展の形で系統立てて構成されている。学習を支え、社会生活に生きる資料が豊富で、実践的な力を育む点で、よく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	伝え合う言葉 中学国語
------	------	------	-------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>言語を正確に理解し適切に表現することに向けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>小学校から中学校への学習を引き継ぎ、意欲的に学べるような工夫がされている。巻末に「理解に役立つ言葉」「表現に役立つ言葉」等、使用例がたくさん示されている。</p>
2	<p>国語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「まなびナビ」が掲載され最初に説明があつてから教材に入る構成になっている。学習の見通しがつきやすい。学習活動の流れに「学びを生かす」という項目があり、発展的な学習につながる。</p>
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>生徒の主体的な学習や、個別最適な学びを支える多様な資料がある。QRコードが付属しており、生徒が主体的に発展的な学習に取り組める構成となっている。読書につなげるために幅広いジャンルのたくさんの本が紹介されている。</p>
4	<p>言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力、及び現代的な諸課題に対して求められる資質・能力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>三学年を通して、SDGsと関連づけた学習を行えるよう、生徒が日常的に向き合っている課題が取り上げられている。読解力の向上のために、漫画を取り入れて興味を引いている。</p>

5	我が国の伝統的な言語文化や言葉の由来・変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	古文の導入で身近な昔話をたくさん取り上げている。古典の仮名遣いや読み方が三学年を通して取り上げられている。絵巻物がたくさん取り上げられていて、歴史に触れられる。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	字が大きくて読みやすい。紙が薄くて軽量化が図られている。行数が分かりやすいように「・」がついている。三年間を通して同じキャラクターが使用され、学びの系統化を支えている。	

総合所見	<p>小学校から中学校への学習を引き継ぎ、意欲的に学べるような工夫がされている。巻末に「理解に役立つ言葉」「表現に役立つ言葉」等、使用例がたくさん示されている。三学年を通して、SDG s と関連づけた学習を行えるよう、生徒が日常的に向き合っている課題が取り上げられている。読解力の向上のために、漫画を取り入れて興味を引いている。古文の導入で身近な昔話をたくさん取り上げている。古典の仮名遣いや読み方が三学年を通して取り上げられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	国語
------	------	------	----

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語を正確に理解し適切に表現することに向けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>たくさんの言葉に触れることができる「語彙ブック」を掲載している点が極めて優れている。文法の練習問題の答えを教科書に書き込むことができる。文法の学習でデジタル教材が充実していて、体験的に学ぶことができる。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
2	国語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>思考の地図・思考のレッスンで様々な種類のやりかたを知ることができる。「学びへの扉」で学習の流れを示したうえで、学習を進め、「学びのカギ」で学習したポイントを整理することができる。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>「国語の力試し」が新設されている。高校入試を意識したテスト形式の問題が「40分」という取り組みやすい時間設定で作られている。自己採点機能も付いているので、自主的な学習にもつながり、よく工夫されている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
4	言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力、及び現代的な諸課題に対して求められる資質・能力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>SDGsを題材に、三学年を通して情報活用能力を養う教材が新設されている。生徒の実生活や将来に生きる情報活用の方法を学び、現代社会に対応した能力を育成する工夫がされている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

5	我が国の伝統的な言語文化や言葉の由来・変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小・中・高校で学習する古典の「つながり」が視覚化され、高校古典への橋渡しを図っており、生徒にとって分かりやすい。 3年生で古典名作選があり、有名な作品や学習した教材の他の段に触れることができ、たいへんよく工夫されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	字が大きく示されている。二次元コードが一覧になっていて、工夫されている。行数がわかるように「・」が入って、意見交流の時などに文章を扱いやすくなっている。教材配列が小中連携・中高連携を意識した形で構成されている。	

総合所見	<p>たくさんの言葉に触れることができる「語彙ブック」を掲載している点が極めて優れている。文法の練習問題の答えを教科書に書き込むことができる。文法の学習でデジタル教材が充実していて、体験的に学ぶことができる。「国語の力試し」が新設されている。高校入試を意識したテスト形式の問題が「40分」という取り組みやすい時間設定で作られており、自己採点機能も付いているので、自主的な学びにもつながり、よく工夫されている。小・中・高校で学習する古典の「つながり」が視覚化され、高校古典への橋渡しを図っている。3年生で古典名作選があり、有名な作品や学習した教材の他の段に触れることができ、たいへんよく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい書写 一・二・三年
------	------	------	--------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	字形を整え、文字の大きさや配列を理解して楷書を書くこと、行書の基礎的な書き方等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	姿勢と筆記用具の持ち方では、見開きで毛筆と硬筆の基本が写真で示されている。基本の点画の書き方の中に「始筆・送筆・終筆」を「とん・すう・びた」のオノマトペで表現している。	
2	目的や必要に応じた書き方等、書写の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むための活動の内容がどのように取り上げられているか。	知識・技能を日常生活や学校行事に活用できるよう「生活に広げよう」という単元が設定されている。巻末の「書写活用ブック」には、学校や日常生活の中で活用できる書式や硬筆字典が掲載されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「身の回りの文字の目的と工夫」では、日常生活での気づきにつながる内容が掲載されている。「自分のノートを見つめなおす」では、効果的な書き方の工夫について掲載されている。	
4	言語能力はもとより、情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	職場訪問で取材したことをポスターにまとめたり、本のポップや防災パンフレットを作ったりするなど情報の編集を伴う活動が例示されている。巻末にはフリップやプレゼンテーションでの資料づくりが紹介されている。	

5	我が国の伝統的な文字文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか	「文字といっしょに」では文字の歴史や伝統的な用具用材について解説されている。年賀状に新年のあいさつの言葉を書く活動が例示されている。書体や書風を比較する活動では、中国の書家による文字が例示されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	「読みやすく書く」「読みやすく速く書く」「効果的に書く」といった目標ごとに紙面の色分けがなされており、配当学年が見開き右下に示されている。目次では、各学年で身につける項目が示されている。	

総合所見	<p>姿勢と筆記具の持ち方では、見開きで毛筆と硬筆の基本が写真で示されている。基本の点画の書き方の中に、「始筆・送筆・終筆」を「とん・すう・ぴたっ」とオノマトペで表現するなどの工夫がなされている。職場訪問で取材したことをポスターにまとめたり、本のポップや防災パンフレットを作ったりするなど情報の編集を伴う活動が例示されている。巻末にはフリップやプレゼンテーションでの資料づくりが紹介されており、生徒の情報活用能力を育成するのに適している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	三省堂	教科書名	現代の書写 一・二・三
------	-----	------	-------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>字形を整え、文字の大きさや配列を理解して楷書を書くこと、行書の基礎的な書き方等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>書き方のポイントをおさえてから、実際に書く練習をする構成になっている。各教材に関する解説動画や参考資料等が二次元コード一覧表に示されている。「行書」と「楷書」との対比がされてあるため書き方の違いが明確になる。</p>	
2	<p>目的や必要に応じた書き方等、書写の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むための活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「やってみよう」では、国語科における学習内容が示されている。知識・技能で身に着けた楷書・行書の特徴をふまえ、お礼状・伝言メモ・テストの解答用紙など、楷書・行書をどんな場面で使うべきかを考えさせる内容があり、生徒にとって分かりやすく、たいへん適切である。</p>	
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>自分で手本を見て、なぞったり書いたりできる構成となっている。文字に関わる仕事について紹介し、魅力を語るなど工夫されている。単元末の「振り返ろう」では、自分の言葉でまとめる書き込み欄が設けられていて、適切である。</p>	
4	<p>言語能力はもとより、情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>これまでに学習したことを生かして、一年ではグループ新聞を作る活動、二年では地域の魅力についての情報誌を作る活動、三年では生活の中で出会ったお気に入りの言葉を集め、名言集をつくる活動が示されている。</p>	

5	我が国の伝統的な文字文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか	巻末の「資料編」では、送り状やのし袋の書き方、年賀状や往復はがきの書き方、時候の挨拶の一覧が示されていて、文字に関わる仕事についている人たちが大切にしている字の魅力について読み、話し合う活動が設定されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	ページごとの文字の分量が少なく、書写を学ぶ上で大切な知識を押さえつつもすっきりとしたレイアウトになっている。巻末に楷書と行書の書き方のポイントが一覧になっており、該当ページが示されている。	

総合所見	<p>三省堂の「やってみよう」では、国語科における学習内容が示されていて、たいへんよく工夫されている。知識・技能で身に着けた楷書・行書の特徴をふまえ、お礼状・伝言メモ・テストの解答用紙など、楷書・行書をどんな場面で使うべきかを考えさせる内容があり、たいへん適切である。自分で手本を見て、なぞったり書いたりできる構成となっていて、工夫されている。文字に関わる仕事について紹介し、魅力を語るなど工夫されている。単元末の「振り返ろう」では、自分の言葉でまとめる書き込み欄が設けられていて、たいへん適切である。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	中学書写
------	------	------	------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	字形を整え、文字の大きさや配列を理解して楷書を書くこと、行書の基礎的な書き方等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	筆圧についての記載があり、筆遣いの基本が明確である。巻頭に学習の進め方が示され、全体を通して「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」の流れが貫かれている。巻末に書写テストが設定されている。	
2	目的や必要に応じた書き方等、書写の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むための活動の内容がどのように取り上げられているか。	知識・技能で学習したことを短冊や色紙に活用させるなど、どの知識をどこで使うか考えさせる内容がある。また、同じ文章を行書と楷書で書かせ、比較する内容がある。行書を学ぶ目的を「書く速さ」に注目して記している。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	三年間の学習を生かし、課題を選択して取り組む単元が設定されている。各単元に、運筆動画を見たり、学習の記録や振り返りができるワークシートをダウンロードしたりするための二次元コードが示されている。	
4	言語能力はもとより、情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	学校生活に生かして書く課題では、観察レポートを書くためのメモや、キーワードごとにまとめて分類するメモの仕方が例示されている。目的に応じた書き方として、新聞・掲示物・案内状について示されている。	

5	我が国の伝統的な文字文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか	コラムでは、活字の歴史や特徴、文字を書く目的、短冊と色紙、日本建築と「書」との調和について解説されている。「連綿」の解説とそれを鑑賞し書く活動が紹介されている。エアメールの書き方が例示されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	書にまつわる歴史についてのコラムを配置している。「和」の伝統文化に関する写真が表紙や挿入写真に使われている。書初めの手本は学年ごとに配置されている。判型がABで横幅が広く、お手本が原寸大になっている。	

総合所見	<p>筆圧についての記載があり、筆遣いの基本が明確である。巻頭に学習の進め方が示され、全体を通して「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」の流れが貫かれており、適切である。知識・技能で学習したことを短冊や色紙に活用させるなど、どの知識をどこで使うか考えさせる内容がある点や、行書を学ぶ目的を「書く速さ」に注目して記している点が工夫されている。コラムでは、活字の歴史や特徴、文字を書く目的、短冊と色紙、日本建築と「書」との調和について解説され、「連綿」の解説とそれを鑑賞し書く活動が紹介されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	中学書写 一・二・三年
------	------	------	-------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	字形を整え、文字の大きさや配列を理解して楷書を書くこと、行書の基礎的な書き方等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	教科書で学習した内容のさらなる定着を図る書き方練習用冊子「書写ブック」が付属されている。書写を何のために学習するのかについて、問いかけるところがあり、基礎を学びながら、手書きの必要性を考えさせる工夫がある。	
2	目的や必要に応じた書き方等、書写の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むための活動の内容がどのように取り上げられているか。	楷書と行書、どちらがTPOにふさわしいかを考えさせるページがある。また、字の正しさや美しい形を学習したうえで、手書きの良さを伝えようとしている内容もあり、「自分らしい字」を考える内容があり、極めて適している。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	巻頭に「三年間の目標」と「三年間の学習を振り返って」を書く欄が設けられている。文字に関わる参考資料や、字形、配列、運筆方法を動画で確認するための二次元コードが示されている。	
4	言語能力はもとより、情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	書いている姿勢を端末で撮影し確かめたり、書いた文字を撮影し自分の課題を見つけたりする活動が例示されている。メール文、プレゼンテーション資料、デジタル付箋の書き方についてポイントが示されている。	

5	我が国の伝統的な文字文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか	俳句や和歌、「枕草子」を行書で書いて味わう活動が例示されている。書写の学習の中で意識できるSDGsの取り組みが例示されていて、よく工夫されている。文字の配置を工夫して冊子を作成する活動で、中村哲の国際貢献の本が例示され、よく工夫されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	「書写ブック」が取り外し可能で、付属のはがき用紙を切り取って使用できる点が、極めて優れている。学年ごとの学習内容が端的に示されている。小学校で学習した内容が一本の木のイラストで一ページにまとめられている。	

総合所見	<p>楷書と行書、どちらがTPOにふさわしいかを考えさせるページがあり、たいへんよく工夫されている。また、字の正しさや美しい形を学習したうえで、手書きの良さを伝えようとしている内容、「自分らしい字」を考える内容があり、極めて適している。「書写ブック」が取り外し可能で、付属のはがき用紙を切り取って使用できる点が、極めて優れている。学年ごとの学習内容が端的に示されていて、よく工夫されている。書写の学習の中で意識できるSDGsの取り組みが例示されていて、よく工夫されている。文字の配置を工夫して冊子を作成する活動で、中村哲の国際貢献の本が例示されており、よく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（地理的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい社会 地理
------	------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	地理的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	章末や節末において、空欄補充や「ワードチェック」で、語句の確認ができるようになっている。「スキルアップ」では、地図やグラフなどを活用する技能の習得について示されている。	
2	地理的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「えんぴつマーク」で読み取ったことを文章で表現する活動が、「みんなでチャレンジ」で個人の活動で分かったことをもとにグループで話し合いをする活動が示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見開きページが、「導入資料→学習課題→チェック&トライ」で構成されている。「もっと知りたい」「未来にアクセス」では、学習を深める内容や、より発展的な内容が掲載されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	世界の諸地域、日本の諸地域では、節ごとに探究課題を見つける活動が設定され、節の終末の「探究課題を解決しよう」や「地球的課題をふり返ろう」で、課題をまとめる活動が示されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	東北地方の学習では、「伝統的な産業や生活・文化」の視点学習を進め、伝統行事・生活文化・伝統産業などを取り上げている。他には琉球の文化や近畿の歴史的景観などを取り上げている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	世界の諸地域には85ページ、日本の諸地域には85ページが配当されている。インターネットを活用した学習のための二次元コードが付されている。章や節の冒頭にある情報が充実している。	

総合所見	<p>世界の諸地域,日本の諸地域では,節ごとに探究課題を見つける活動が設定され,節の終末の「探究課題を解決しよう」や「地球的課題をふり返ろう」で,課題をまとめる活動が示されている。章末や節末において,空欄補充や「ワードチェック」で,語句の確認ができるようになっている。「スキルアップ」では,地図やグラフなどを活用する技能の習得について示されているなど工夫がされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（地理的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	教育出版	教科書名	中学社会 地理 地域にまなぶ
------	------	------	----------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	地理的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	知識・技能の確認ができるように「ワードチェック」や「学習したことを振り返ろう」のコーナーが設けられている。「地理の技」では、動画で地理的技能を養う学習活動について解説をしている。	
2	地理的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見開きページに設けられた「表現！」ではわかったことを文章で表現するとともに、章や節の終末の「学習したことを振り返ろう」では、自分の考えを表や思考ツールを使ってまとめるようにしている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見開きが「導入資料→学習課題→確認と表現」で構成され、「L.O.O.K.！」で、学習課題に関わる資料の解説が示されている。節末の「学習したことを活用してまとめよう」では、発展的な課題を扱っている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	節の終末に、持続可能な社会に向けて地域の課題を知り、どのように解決するのかを考える「クロスロード」が設定されており、資料をもとにしてグループで話し合う活動が示されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	東北地方の学習では、伝統的工芸品・伝統行事・祭りなどを取り上げている。他の地方では、沖縄の伝統文化や近畿の景観保全、アイヌ民族の伝統や文化継承などについて触れている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	世界の諸地域には84ページ、日本の諸地域には106ページが配当されている。リンク集への二次元コードが付されている。本文ページ下に関連するページが示されている。	

総合所見	<p>節の終末に、持続可能な社会に向けて地域の課題を知り、どのように解決するのかを考える「クロスロード」が設定されており、資料をもとにしてグループで話し合う活動が示されている。知識・技能の確認ができるように「ワードチェック」や「学習したことを振り返ろう」のコーナーが設けられている。「地理の技」では、動画で地理的スキルを養う学習活動について解説をしているなど工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（地理的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	帝国書院	教科書名	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
------	------	------	--------------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	地理的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	知識・技能の確認ができるように「節の重要語句」や「章の振り返り」のコーナーが設けられている。「技能をみがく」や「地図帳活用」では、グラフや地図帳を活用する学習活動が例示され、よく工夫されている。	
2	地理的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見開きページに、学習内容をまとめる「説明しよう」が設けられている。また、章末や節末の「振り返り」では、学習内容を表にまとめる活動や、グループで話し合う活動が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見開きページが、「導入資料→学習課題→本文資料→課題」で構成されている。章や節の問い、各節の学習の見通しなどが明示されており、たいへんよく工夫されている。「地理プラス」では、発展的な内容が掲載されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「アクティブ地理A.L」では、「課題解決に向けて取り組みを考えよう」など4つのテーマが設定されており、「資料を読みとる→調べる・まとめる→取り組みを考える」活動が示されており、よく工夫されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	東北地方の学習では、「生活・文化に注目して」をテーマに学習を進めている。他には南西諸島の風俗や古都の歴史的景観、アイヌ民族を例に多様な文化を尊重することに触れている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	世界の諸地域には82ページ、日本の諸地域には116ページが配当されている。動画を見ることができる二次元コードが付されている。節の冒頭に写真が充実しており、諸地域が想起しやすい。	

総合所見	<p>見開きページが、「導入資料→学習課題→本文資料→課題」で構成されている。章や節の問い、各節の学習の見通しなどが明示されているため各章、各節の問いを意識して学習に取り組みやすく、たいへんよく工夫されている。また、「アクティブ地理A.L」では、「課題解決に向けて取り組みを考えよう」など4つのテーマが設定されており、「資料を読みとる→調べる・まとめる→取り組みを考える」活動が示されているため生徒が学習に取り組みやすい工夫がよくできている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（地理的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	日本文教出版	教科書名	中学社会 地理的分野
------	--------	------	------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	地理的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	章末や節末で語句の確認ができるようになっている。「スキルUP!」で地図や資料の活用について示されているとともに、「トライ」では技能を活用する学習活動を例示し、よく工夫している。	
2	地理的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見開きには、説明したり、まとめたりする「表現」のコーナーがあり、章末や節末では、考えを表に整理する、「議論してみよう」でグループで話しあうなどの活動が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見開きページが、「導入資料→学習課題→確認と表現」で構成され、「見方・考え方」では着目点が示されている。「地理+α」では、学習内容を深める内容が紹介されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	世界の諸地域、日本の諸地域では、自然環境の学習の後に、節の問いを立てる学習が設定されており、立てた問いに対する疑問や答えの予想をポートフォリオに記述する活動が示されているなど、よく工夫されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「持続可能」という視点から、近畿地方の文化財や歴史的景観と生活の両立、東北地方の文化や伝統的工芸品を継承していく取り組み、琉球文化やアイヌ文化と観光について触れている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	世界の諸地域には85ページ、日本の諸地域には113ページが配当されている。デジタル資料を活用するための2次元コードが付されている。節の冒頭に諸地域のGDPなどが示されている。	

総合所見	<p>世界の諸地域、日本の諸地域では、自然環境の学習の後に、節の問いを立てる学習が設定されている。立てた問いに対する疑問や答えの予想をポートフォリオに記述する活動が示されているなどよく工夫されている。章末や節末で語句の確認ができるようになっている。「スキルUP!」で地図や資料の活用について示されているとともに、「トライ」では技能を活用する学習活動を例示しているなど生徒が学習しやすい構成にする工夫がよくできている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（歴史的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい社会 歴史
------	------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	歴史的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「スキル・アップ」のコーナーで、技能習得の活動が設定されている。小單元ごとの「チェック&トライ」で、基本的な学習内容を確認する課題が示されている。また、章扉で時代の特色を表すイラストや資料が掲載されている。	
2	歴史的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	様々な見方・考え方を働かせる視点が「虫めがねマーク」とともに示されている。「スキル・アップ」のコーナーで、資料の見方や考え方のヒントが示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小單元ごとに学習を広げるデジタルコンテンツにアクセスするための二次元コードが示され、動画や課題にアクセスすることができ、単元の課題について追求することができるようになっている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「みんなでチャレンジ」では、個人で考える活動や対話的な学びのためのグループ活動が示されている。各章末では様々な思考ツールが示してあり、情報を整理し課題解決ができるようになっている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「もっと知りたい！」の中で、国際社会と日本の平和的な関連について、エルトゥール号遭難事件や杉原千畝「命のビザ」で人権や平和について考えることができるようになっている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各章の探求課題や各節の研究ステップ（学習課題）、小單元ごとの学習課題が設定され、各章末の「学習をふり返り、まとめよう」で思考ツールや年表などを用いて、まとめの活動を行うよう構成されている。	

総合所見	<p>各章の探求課題や各節の研究ステップ（学習課題）、小单元ごとの学習課題が設定され、各章末の「学習をふり返り、まとめよう」で思考ツールや年表などを用いて、まとめの活動を行うよう構成されている。小单元ごとに学習を広げるデジタルコンテンツにアクセスするための二次元コードが示され、動画や課題にアクセスすることができ、単元の課題について追求することができるようになっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p> <hr/> <hr/> <hr/>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（歴史的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	教育出版	教科書名	中学社会 歴史 未来をひらく
------	------	------	----------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	歴史的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小单元ごとに「確認・表現」というコーナーが設けられており、基礎的な学習内容を振り返り、確認する活動が示されている。各章のまとめの「HOP!」で年表を用いて基礎的な知識を視覚的に整理できるようになっている。	
2	歴史的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小单元ごとに、学習課題を考えるうえでヒントとなる吹き出しが示され、資料を読み取ったり考えをまとめたりする「THINK!」が設定されている。「歴史を探ろう」では様々な視点から歴史を捉える活動が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「歴史を探ろう」では補充的な資料とコラムが掲載され、学習内容を深めるための活動が設定されている。補充的資料としてコラム「歴史の窓」や関連動画や学習に役立つサイトへアクセスする二次元コードが示されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各節の節末にその節の学習内容をとらえる課題が設定されており、グループで話し合うことができるようになっている。各章のまとめでは、学習内容に関する資料を読み取り、説明する学習活動が設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「身近な歴史を調べよう」の中で沖縄と北海道の歴史と文化を学べるようになっている。「歴史を探ろう」の中の「戦争の記憶をつなぐ」の中で平和と人権について学習できるようになっている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各章のはじめに「学習の見通し」や各章・節の問い、小单元ごとの学習課題が設定され、各節末の「節をとらえる」で節のまとめ、各章末の「学習のまとめと表現」で三段階の章のまとめ活動を行うよう構成されている。	

総合所見	<p>各章のはじめに「学習の見通し」や各章・節の問い、小單元ごとの学習課題が設定され、各節末の「節をとらえる」で節のまとめ、各章末の「学習のまとめと表現」で三段階の章のまとめ活動を行うよう構成されている。「歴史を探ろう」では補充的な資料とコラムが掲載され、学習内容を深めるための活動が設定されている。補充的資料としてコラム「歴史の窓」や関連動画や学習に役立つサイトへアクセスする二次元コードが示されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（歴史的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	帝国書院	教科書名	社会科 中学生の歴史 日本と歩みと世界の動き
------	------	------	---------------------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	歴史的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小單元ごとの「確認しよう」で学習内容を確認する活動が設定され、「説明しよう」で小單元ごとのまとめをするようになっている。「技能をみがく」では技能習得の活動が設定されている。	
2	歴史的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「タイムトラベル」で見開きのイラストを示し、資料を読み取る課題が設定されている。小單元ごとに導入資料について考えるきっかけとなる問いが吹き出しで示され、資料を読み取る視点と活動が示された「資料活用」が設定されており、良く工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各章末の「学習を振り返ろう」の最後に、時代に対する考えの深まりを問う課題が設定されている。巻頭などに用語解説や動画等のデジタルコンテンツへアクセスする二次元コードが示されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各学習活動に対話的な学びにつながる対話マークが示され、「未来に向けて」で歴史的事象と現代の諸課題との関連について示されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「未来に向けて」では、テーマの一つに「北海道の伝統文化」などの「伝統・文化」、「現在に残る沖縄の基地問題」などの「平和・安全」を設定し、参考となる人々の取り組みなどを紹介している。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各章のはじめに「〇章の問い」「〇節の問い」が1ページに示されている。「タイムトラベル」では各時代の特色がイラストで示されており工夫が見られる。各章末の「学習を振り返ろう」で年表や地図などを用いて、まとめの活動を行うよう構成されているなど、良く工夫されている。	

総合所見	<p>各章のはじめに「○章の問い」「○節の問い」が1ページに示されている。「タイムトラベル」では各時代の特色がイラストで示されており工夫が見られる。各章末の「学習を振り返ろう」で年表や地図などを用いて、まとめの活動を行うよう構成されており、良く工夫されている。小單元ごとに導入資料について考えるきっかけとなる問いが吹き出しで示され、資料を読み取る視点と活動が示された「資料活用」が設定されているなど、良く工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（歴史的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	山川出版社	教科書名	中学歴史 日本と世界 改訂版
------	-------	------	----------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	歴史的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小單元ごとの「ステップアップ」のコーナーで、基礎的な学習内容を確認し考える視点が設けられている。また、章扉で各時代に関係の深い、日本と世界の主な歴史的事象や資料が、年表とともに掲載されている。	
2	歴史的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小單元ごとに、写真やグラフ、コラムなどに関連して、「Qマーク」が設けられ、「なぜ」「どのように」などの視点から、歴史的事象の背景や要因を考察することができるようになっている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「歴史へのアプローチ」では、コラムや資料とともに学習内容を深めるための学習課題が設定されている。関連動画や拡大画像にアクセスする二次元コードが示されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各章のまとめでは、様々な視点から考察できる課題が設定されている。第3章では、その時代の人々について様々な立場から時代背景を考えるような課題が設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「地域からのアプローチ」では福岡や金沢などの都市を取り上げている。「歴史へのアプローチ」の中で「琉球の歴史と文化」や「日本の植民地」などの文化や日本の植民地政策に関する資料などが特設ページを設けて解説されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各章のはじめに、日本史と世界史を列記した年表や、「〇世紀の世界」として世界史の歴史的事象が記された地図が掲載されている。各章の「まとめ」は、ワークシート形式で行うよう構成されている。詳しい歴史的な専門用語が使用されている。	

総合所見	<p>各章のはじめに、日本史と世界史を列記した年表や、「〇世紀の世界」として世界史の歴史的事象が記された地図が掲載されている。詳しい歴史的な専門用語が使用されている。「歴史へのアプローチ」では、コラムや資料とともに学習内容を深めるための学習課題が設定されている。関連動画や拡大画像にアクセスする二次元コードが示されている。章扉で各時代に関係の深い、日本と世界の主な歴史的事象や資料が、年表とともに掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（歴史的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	日本文教出版	教科書名	中学社会 歴史的分野
------	--------	------	------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	歴史的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「スキルUP」のコーナーや小单元ごとの「確認・表現」で、基礎的な学習内容の確認とともに、技能習得の活動が掲載されている。また、「学習のはじめに」では、小学校の学習内容と関連させた年表と、世界の動きがわかる地図が掲載されている。	
2	歴史的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小单元ごとに、学習課題を考えるうえでヒントとなる吹き出しが示され、解決に向けて手がかりとなる「見方・考え方」が示されている。「チャレンジ歴史」では資料をもとに考察し、様々な視点から歴史をとらえる活動が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小单元ごとに、見通しをもたせる動画や確認小テストにアクセスする二次元コードが示されており、関連する外部リンクから自ら調べ、考えを深めることができるようになっており、学習活動に極めて適している。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各章や資料活用の問いに「学び合い」マークが示されており、対話的な学びができるようになっており、よく工夫されている。また、歴史的分野の学習のまとめとして、「災害」などの課題例が示され、現代の諸課題について考察する活動が設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「でかけよう！地域調べ」では、具体的な遺跡や町を取り上げ、身近な地域を調べる学習の手法が示されている。「歴史を掘り下げる」の中の「冷戦終結後の近隣諸国との関係」では、日本の国境の変遷について特設ページで解説されている。	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>各章のはじめに各編節の問いと小單元ごとの学習課題が設定されている。各節末に着目点を示して節のまとめ、各編末の「まとめとふり返し」で時代区分の特色をつかむ活動で、編のまとめを行うよう構成されており、大変優れている。</p>	
---	---	---	--

<p>総合所見</p>	<p>各章のはじめに各編節の問いと小單元ごとの学習課題が設定されている。各節末に着目点を示して節のまとめ、各編末の「まとめとふり返し」で時代区分の特色をつかむ活動で、編のまとめを行うよう構成されており、大変優れている。小單元ごとに、見通しをもたせる動画や確認小テストにアクセスする二次元コードが示されており、関連する外部リンクから自ら調べ、考えを深めることができるようになっており、学習活動に極めて適している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（歴史的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	自由社	教科書名	新しい歴史教科書
------	-----	------	----------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	歴史的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各章のはじめの「登場人物紹介コーナー」では、小学校で学習した人物をもとに時代の流れを確認するページが設けられている。小單元ごとの「チャレンジ」や章末の「復習問題のページ」で基本的な学習内容を確認する活動が掲載されている。	
2	歴史的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各單元における歴史的事象や資料、学習課題に関する活動について、資料の読み取りや学習課題の解決へのヒントや問いが吹き出しで示されている。單元で取り上げる歴史的事象に関する見方・考え方のヒントを与える資料が掲載されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「人物クローズアップ」や「歴史の言葉」、「知っ得ポイント!」などでは、学習内容に関する補充的資料としてコラムが掲載されている。「もっと知りたい」では補充的な資料や、内容によっては発展的な学習課題が示されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各章末には、対話的な学びとして「対話とまとめ図のページ」が設けられている。歴史的分野のまとめとして、歴史的事象に関する「三つの日本」や「国家」などの課題が示され、スピーチ発表をする活動が設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「外の目から見た日本」の中で、世界に影響を与えた浮世絵を特設ページで紹介している。「もっと知りたい!」の中で、「世界にほこる女流文学」として『源氏物語』を取り上げ、世界的に評価の高いことを紹介したり、「勇気と友情の物語」としてエルトゥールル号などを紹介したりしている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	古代から近代までに130ページ、近現代に139ページ、古代文明から欧米の近代化までにに関する世界史的内容には20ページが割り当てられている。小單元ごとの学習課題が設定され、章末の「時代の特徴を考えるページ」では時代の流れを整理したり時代を比較したりして時代の特徴について考え、まとめ図などを用いて各章のまとめの活動を行うよう構成されている。	

総合所見	<p>各章のはじめの「登場人物紹介コーナー」では、小学校で学習した人物をもとに時代の流れを確認するページが設けられてる。単元で取り上げる歴史的事象に関する見方・考え方のヒントを与える資料が掲載されている。各章末には、対話的な学びとして「対話とまとめ図のページ」が設けられている。歴史的分野のまとめとして、歴史的事象に関する「三つの日本」や「国家」などの課題が示され、スピーチ発表をする活動が設定されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（歴史的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	育鵬社	教科書名	新しい日本の歴史
------	-----	------	----------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	歴史的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小單元ごとの「確認・探求」で基礎的な学習内容をふり返り、確認する活動が設定されている。また、章のはじめの「鳥の目で見ると」、その時代の大まかな流れや重要人物を確認できるようになっている。	
2	歴史的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小單元ごとに、導入資料について考えるきっかけとなる問いが吹き出して示されている。学習課題の解決につながる資料について、情報を読み取ったり、まとめたりする「資料活用」コーナーが設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「歴史ビュー」では歴史的事象について様々な視点から解説しているコラムが掲載されている。章のはじめに学習に関連するウェブページへアクセスする二次元コードが示されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各章末のまとめには、各時代の特徴を考察し、考察した内容と「日本」を関連付けて、話し合う活動が設定されている。「歴史ズームイン」の中に「TRY!」としてグループ学習ができる課題が設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「地域の歴史を調べてみよう!」では、具体的な町を取り上げ、身近な地域を調べる学習の手法が示されている。「歴史ズームイン」の中の特設ページで、世界に影響を与えた浮世絵や、沖縄戦などが紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各章のはじめに、各章の課題と歴史の流れを大観させる「歴史絵巻」が掲載されている。各節の課題、小單元ごとの課題が設定され、各章末「学習のまとめ」でグラフや年表を用いて、まとめの活動を行うよう構成されている。	

総合 所 見	<p>各章のはじめに、各章の課題と歴史の流れを大観させる「歴史絵巻」が掲載されている。各節の課題、小单元ごとの課題が設定され、各章末「学習のまとめ」でグラフや年表を用いて、まとめの活動を行うよう構成されている。「歴史ビュー」では歴史的事象について様々な視点から解説しているコラムが掲載されている。章のはじめに学習に関連するウェブページへアクセスする二次元コードが示されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
--------------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（歴史的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	学び舎	教科書名	ともに学ぶ人間の歴史
------	-----	------	------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	<p>歴史的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「歴史を楽しく学ぼう」のページでは、小学校で学習した人物や歴史的な事象をカードにまとめ、学習内容を確認する活動が設定されている。また、小学校で学んだ人物がどの時代で活躍したか、年表を使って表す活動が設定されている。</p>	
2	<p>歴史的な事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>小単元で取り扱う歴史的な事象の学習内容について考察することができるような表現で小単元のタイトルの主題が示され、歴史的な事象が副題として示されている。また、小単元のタイトルと関連した表現による学習課題が設定されている。</p>	
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「フォーカス」では、単元で取り扱う歴史的な事象や人物を紹介するコラムが掲載されている。また、当時の様子を読み取ることができるデータや、単元で取り扱う歴史的な事象を様々な視点から解説する補充的資料が掲載されている。</p>	
4	<p>言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>各章末の「学習のまとめ」には、グループやクラスでの発表、生徒自らが他の生徒に学習内容に関する問題を作る活動が設定されている。また、歴史的な事象に関する解説や資料をもとに意見交流する「対話・討論にチャレンジ」が設けられている。</p>	
5	<p>我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「歴史を体験する」の中の「地域の歴史を歩く」では、身近な地域を調べる学習の例が示されている。また、「歴史を体験する」の「一人ひとりの歴史・家族の歴史」では、身近な地域や家族の歴史と、日本の歴史を関連付ける活動が設定されている。「歴史への案内」の中の「歴史と出会う」では沖縄戦が紹介されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>古代から近世までに126ページ、近現代に146ページ、古代文明から欧米の近代化までに世界史的内容には34ページが割り当てられている。各章のはじめに世界の様子が世界地図などにより示され、各部・小単元ごとの学習課題が設定されている。各部末の「学習のまとめ」、各章末の「第〇章をふりかえる」では、資料や年表を用いてまとめの活動を行うよう構成されている。</p>	

総 合 所 見	見本教科書が届いていないため検討ができなかった。

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（歴史的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	令和書籍	教科書名	国史教科書 第7版
------	------	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	歴史的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	単元のはじめの年表のページで、歴史的事象を確認できる。小単元のはじめに課題が、終わりの「考えよう」のコーナーで学習内容について考察する活動がそれぞれ設定され、内容によっては考える際のヒントが示されている。	
2	歴史的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「歴史学習の幅を広げよう」では、歴史小説や歴史漫画などを取り上げ、当時の世相や歴史の流れを考察する方法を示すことで自ら学習に取り組むことができるようにしている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各章には、章で取り扱う歴史的事象に関連するコラムや人物紹介が様々な文献資料とともに、補充的資料として掲載されている。「時代ごとの特色をとらえよう」では、各時代や宗教などのテーマで表にまとめる活動が設定されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	いくつかの章末では、生徒同士で議論するような課題が設定されている。「ディスカッションしよう」では「原爆投下は正しかったか」をディベート形式で日本とアメリカそれぞれの立場で議論する活動が設けられている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「field work」の中の「身近な歴史を年表にまとめよう」や「市町村歌を調べてみよう」、「文化遺産を調べに行こう」などで、身近な地域を調べる学習の手法が示されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各章のはじめと終わりに年表とともに、政治や文化など四つの側面から学習課題とまとめる学習が設定されている。小単元の番号が「イロハニホヘト…」で表記されている。	

総合所見	<p>各章のはじめと終わりに年表とともに、政治や文化など四つの側面から学習課題とまとめる学習が設定されている。小単元の番号が「イロハニホヘト…」で表記されている。各章には、章で取り扱う歴史的事象に関連するコラムや人物紹介が様々な文献資料とともに、補充的資料として掲載されている。「時代ごとの特色をとらえよう」では、各時代や宗教などのテーマで表にまとめる活動が設定されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（公民的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい社会 公民
------	------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「まとめの活動」で基礎的、基本的な内容が確認できる。「スキルアップ」のコーナーで技能を身に付けることができる。左下欄外に基礎的、基本的な内容を確認するための課題が示されている。	
2	社会的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「TRY」では学習課題に関する問いに対して説明する活動がある。見方考え方の視点を示した「鉛筆マーク」、「深めよう」では自分の考えをまとめ表現する活動が設定されており、よく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「導入の活動」に章・節の探求課題が示され学習の見通しがもてる。「まとめの活動」に二次元コードで、家庭で復習をすることができる「クイズ活動ツール」という課題が設定されており、生徒にとって大変分かりやすい。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「まとめの活動」で、章の課題を解決するための活動が設定されている。「みんなでチャレンジ」では問題解決学習、グループでの対話的な学びを生かした活動が設定されており、大変よく工夫されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	文化に6ページをあてている。領土問題に2ページをあて、日本が直面している問題について言及している。日本の国際貢献には2ページをあて、ODA、SDGs、外交政策に言及している。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	章の学習課題、各節の学習課題を示し、本文、チェック＆トライ、章のまとめで構成されている。巻末には「社会科用語マスター」の二次元コードが示されている。	

総合所見

各章で学習課題を示し、まとめ、振り返る活動が設定され、各章、本文ページの構成がよく工夫されている。各章末のまとめや「みんなでチャレンジ」などで主体的・対話的な学びから深い学びにつなげる活動が充実しており、大変よく工夫されている。「もっと知りたい」など発展的な内容も示されており、より深い学びにつなげることができる。デジタルコンテンツは各章の流れに則した内容で、ワードチェックなどクイズ形式のものから地理、歴史とも関連付けた動画、用語解説など、家庭学習や復習にも活用することができる内容でよく工夫されている。

以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（公民的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	教育出版	教科書名	中学社会 公民 ともに生きる
------	------	------	----------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「学習のまとめと表現」では学習内容をふり返り基礎的、基本的な内容の確認をすることができる。側注で語句の確認を行うことができる構成となっている。	
2	社会的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	本文ページ右下「表現！」で学習内容のまとめ、説明する活動が設定されている。「学習のまとめと表現」ではSTEP2に思考ツールを活用し考えをまとめる活動が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「学習のはじめに」のページでは、各節の問いを示し、学習の見通しをもたせている。「JUMP」や「公民の窓」では発展的な内容が示され、「学習のまとめと表現」で家庭学習に活用できるデジタルコンテンツが示されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「THINK」「TRY」「公民の技」では対話的な学びや問題発見・解決能力を育成する活動が設定されている。章の導入では個人の思考や意見交換を通して章の見通しをもたせる活動が設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	伝統や文化をつないでいく必要性について2ページをあてている。日本の外交の役割について2ページをあてている。領土をめぐる課題と解決に向けての取り組みを示している。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	学習内容をSDGsと関連付けてまとめている。章、節の学習課題を示し、「本文」、「確認と表現」、「章のまとめ」で構成されている。巻末には学習資料の全文をデジタルコンテンツで確認できる二次元コードと用語解説が掲載されている。	

総合所見	<p>学習内容をSDGsと関連付けている。本文や「持続可能な社会に向けて」ではSDGsのどの項目と関わるかを明示しており、構成に工夫がみられる。「公民の学習を始めるにあたって」から終章に至るまで、小学校の内容や地理、歴史、他教科との関わりについて本文左下に示しており、学習課題を教科横断的に考える一助となっている。発展的な内容を含み、より深い学びにつなげることができる「公民の窓」、個人やグループでの活動を通じて技能や表現力を養う「THINK」「公民の技」といった仕掛けが設定されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（公民的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	帝国書院	教科書名	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
------	------	------	---------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	章の最初に地理、歴史との関連が記されている。側注に用語の解説が示されている。章末に基礎的・基本的な内容を確認する活動が設定されている。	
2	社会的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	本文右下の「説明しよう」で学習課題に関する問いを説明する課題が設定されている。章末の「学習の振り返り」では、チャートを用いて考えをまとめる活動が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「探究活動への準備」では、SDG s と関連付けて探究テーマについて主体的に考える活動が設定されている。章末に QR 一問一答というデジタルコンテンツが設定され、家庭学習に活用することができ、よく工夫されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「アクティブ公民」では思考をまとめ、対話的な学習をする活動が設定されている。「対話」マークが本文中にあり、思考を広げる問いや学習活動が設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	伝統文化を受け継ぐことについてコラムが示されている。領土をめぐる問題については問題の経緯、解決に向けた取り組みが示されている。日本の外交方針、役割について2ページにまとめられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	導入資料から学習内容を見通す学習課題、本文、「確認しよう」、「説明しよう」、章のまとめで構成されており、よく工夫されている。巻末には用語解説や法令にアクセスできる二次元コードが示されている。	

総合所見	<p>用語解説、外部サイトへのリンク、ワークシートのダウンロード、他分野教科書へのリンク等デジタルコンテンツがよく工夫されている。導入の活動で、イラストを読み取る活動を通して章全体の学習内容を見通し、章の問いを確認することができるなど、よく工夫されている。「18歳への準備」では18歳に向けて習得しておきたい実践的な知識について学習することができる。「アクティブ公民」が多く掲載されており、主体的・対話的で深い学びを実践する活動を通して学びを深めることができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（公民的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	日本文教出版	教科書名	中学社会 公民的分野
------	--------	------	------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「まとめと振り返り」で基礎的、基本的な内容の確認を行うことができる。本文右下「確認」で基礎的、基本的な内容を確認することができる。	
2	社会的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	本文右下の「表現」ではまとめや説明をする活動が設けられている。本文の学習課題の下に、見方、考え方の視点が示されている。章末では思考ツールを活用し考えをまとめる学習が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「学習のはじめに」では身近な題材をもとにして章と節の間の提示され、学習の見通しをもたせている。発展的内容として「公民+α」や「明日に向かって」が設定されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	対話的な活動を行う箇所が「学びあい」マークで明示されている。「チャレンジ公民」では課題について考察し、意見交換をする活動が、「情報スキルアップ」では情報の活用についての学習が設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	伝統文化の継承について対話的な内容が設定されている。日本の領土をめぐる問題について「公民+α」で取り上げ、世界の領土問題とその解決も示されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	導入資料により学習課題を示し、課題解決の視点となる見方、考え方を示し、本文、確認、表現で構成されている。巻末には現代世界についての世界地図、年表、用語解説が掲載されている。	

総合所見	<p>デジタルコンテンツにポートフォリオが掲載されており、各章の問いに対する疑問や答えをまとめることができる。本文にある学習課題に対応した「確認」「表現」についてもポートフォリオにまとめ、振り返ることができる。「学習のはじめに」で章の問いを立てる活動があり、節の問いを解決していき、まとめ、振り返りで章の問いを改めて考える学習活動が設定されており、工夫されている。全体を通して対話的な学びをうながす「学びあい」の場面が多く設定されている。「明日に向かって」では社会参画について学ぶ場面が設定されていて工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（公民的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	自由社	教科書名	新しい公民教科書
------	-----	------	----------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見開きのページのタイトル下部に学習課題が記され、本文中の語句や事柄に関する解説が側注に記されている。見開き右下に「ここがポイント」として、重要な確認事項が記されている。章末に、重要語句の中からさらに重要な語句が「最重要語句」として記されている。	
2	社会的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「アクティブに深めよう」の「深めよう」では、グループでの話し合いを踏まえて、自分の考えをまとめたり、発表したりする活動を設けている。また、章末の「学習のまとめと発展」の「学習の発展」では、複数のテーマから1つを選択させ、文字数を示しながら、自分の考えをまとめる活動が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	章の最初のページでは章の問いが提示されている。本文に関連する内容をより詳しく学習できる発展的内容として「ミニ知識」や「もっと知りたい」のコラムが提示されている。各章の「学習のまとめと発展」のページでは、章で出てきた語句を家庭で復習するための「3つの問題」が設定されている。「やってみよう」では、自主的に調べることができるように課題が設定されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	特設ページや見開きページ内の「アクティブに深めよう」において、個別のテーマや発展的な内容を基に考察したり、意見交換を行ったりする活動が設定されている。終章で、レポートのまとめ方やディベートの行い方などが具体的に扱われている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	文化に10ページを当て、文化の継承と創造について説明するとともに、日本人の精神・科学・芸術・宗教について取り上げられている。愛国心についても2ページを当てている。我が国の領域に関する課題、領土問題、海をめぐる国益の衝突について5ページを当て、北方領土と竹島、尖閣諸島についてそれぞれの問題が起こった経緯や解決に向けた取組が記載されている。日本の国際貢献については2ページを当て、ODAなどについて記載されている。	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>現代社会 22 頁、社会生活 20 頁、立憲国家 22 頁、憲法・政治 56 頁、経済 44 頁、国際社会 42 頁、終章 18 頁となっている。使い方のガイダンスは 2 頁で、「この教科書で学ぶにあたって」で、「公民を学ぶ目的」と「教科書の使い方」を、「各章末の学習のまとめと発展の取り組み方」で「学習のまとめ」、「3つの問題」、「学習の発展」について記されている。見開きは、学習を始めるきっかけとなる導入資料→学習の目当てを示す学習課題→本文→学習内容を振り返る「ここがポイント」の流れで構成されている。巻末には、現代社会のあゆみとして、1945 年からの主なできごとが掲載されている。</p>	
---	---	--	--

<p>総合所見</p>	<p>「アクティブに深めよう」の「深めよう」では、グループでの話し合いを踏まえて、自分の考えをまとめたり、発表したりする活動を設けている。また、章末の「学習のまとめと発展」の「学習の発展」では、複数のテーマから 1 つを選択させ、文字数を示しながら、自分の考えをまとめる活動が設定されている。「学習のまとめと発展」のページでは、章で出てきた語句を家庭で復習するための「3つの問題」が設定されている。「やってみよう」では、自主的に調べることができるように課題が設定されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（公民的分野）
-----	----	-----	-----------

発行者名	育鵬社	教科書名	新しいみんなの公民
------	-----	------	-----------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	側注に語句の説明や補足がなされている。本文下部の「確認」で基礎的・基本的な内容の確認が促されている。「学習のまとめ」では重要語句の確認が設定されている。	
2	社会的事象について、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	本文右下の「探究」で、学習課題に関する問いを説明したり、調べ発表したりする活動が設定されている。章末の「学習のまとめ」では自分の考えを説明する活動が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各章初めの「〇〇の入口」のページでは、章の学習をする意義と章、節ごとの問いが示されている。「学習を深めよう」では本文内容と関連した発展的な内容が示されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「やってみよう」では学習者が話し合い、シミュレーション、ディベートをする活動が取り入れられている。「学習を深めよう」の「TRY」では、学習者が話し合う活動が設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	文化に8ページをあてている。家族、郷土の役割について示している。領土をめぐる問題ではそれぞれの問題の経緯、解決に向けた取り組みが記載されている。拉致問題について2ページが当てられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	導入資料から学習内容の見通しをもたす課題、本文、確認、探究、まとめで構成されている。巻末には用語解説や法令が掲載されている。「学習に役立つウェブサイト」への二次元コードが掲載されている。	

総合所見	<p>「学習のまとめ」では重要語句が羅列されており、学習者が確認しやすくなっている。「やってみよう」ではディベートやシミュレーションなど生徒の学習意欲を高める工夫が見られた。文化の学習内容では、家族や郷土についての記載が多い。</p> <p>デジタルコンテンツは各章の内容ごとに外部サイトへのリンク、NHK for School へのリンクが掲載され、視覚教材を利用しやすくなっている。章の導入では個人思考の活動や対話的な活動が設定されており、まとめでは身近な課題を解決するために意見をまとめたり、述べたりする活動が設けられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社 会	種 目	地 図
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい社会 地図
------	------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	地図の活用に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	P4の「この地図帳の地図記号」では、地図記号が示され、索引の使い方等が説明されている。P5・6の「この地図の活用方法」では、テーマ図の活用方法が説明されている。	
2	地理的事象についての知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	P32の「ドバイの変化」やP90の「大阪湾岸の土地利用の変化」等を写真で示している。掲載されている資料と関連する別の資料を「ジャンプ」で示している。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	ミツバチのキャラクターが描かれたところに地図を読み取る課題が取り上げられており、その解答例が二次元コードで示されている。また、Webページ等でアクセスできるようになっている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	P28やP56等では、取り上げた地域が、どのような他の国や地域とつながっているのか、さまざまな地図や資料で示されている。また、事象間の関係の読み取りができるようになっている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	P171・172の「日本の周辺」では、竹島、尖閣諸島、北方領土について、日本の領土であることが、写真とともに示され、さらに文章で補足がなされている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	巻末には、統計5ページ、索引9ページが配分されている。二次元コードを利用すると「世界と日本の統計」や「さくいんの引き方」が確認できるなどよく工夫されている。また、国別や都道府県別の統計が掲載されている。	

総合所見	<p>P171・172の「日本の周辺」では、竹島、尖閣諸島、北方領土について、日本の領土であることが、写真とともに示され、さらに文章で補足がなされているなどの工夫がされている。巻末には、統計5ページ、索引9ページが配分されている。二次元コードを利用すると「世界と日本の統計」や「さくいんの引き方」が確認できるなど優れている。また、国別や都道府県別の統計が掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	地図
-----	----	-----	----

発行者名	帝国書院	教科書名	中学校社会科地図
------	------	------	----------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	地図の活用に関する基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	P.4の「この地図帳の凡例」では、地図記号が示されている。 P.5～7の「地図帳の使い方」では、縮尺や地図の要素など地図を読み取る際の基礎的な知識と索引や統計などが説明されている。	
2	地理的事象についての知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	P.57では東ヨーロッパからドイツ等に外国人が移動する理由を説明する課題を、P.93・94では、瀬戸内海周辺で古くから交通が盛んな理由を地図と年表を組み合わせで掲載している。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「地図で発見！」コーナーを156か所設定し、基礎的な内容から発展的な内容まで様々な問題で構成されている。二次元コードを活用すると、関連した資料や動画サイトなどが利用できる。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	P.8～14では「地図で考える持続可能な社会」としてSDGsが取り上げられている。「主題学習」として考える視点が示され、地図を活用しながら情報を収集し、判断・表現する活動が取り上げられている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	P.32やP.40等では、それぞれの国と「日本との結びつき」が、資料や写真で示されている。また、P.92やP.142等では、防災への備えに関する地図が示され、対策や被害・復興について考えることができ、よく工夫されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	巻末には、統計9ページ、索引11ページが配分されている。QRコードを利用すると国や地域の詳しい数値が確認できる。また、国別や主な都市別、都道府県別や市町村別の統計が掲載されており、よく工夫されている。	

総合所見	<p>P32やP40等では、それぞれの国と「日本との結びつき」が、資料や写真で示されている。また、P92やP142等では、防災への備えに関する地図が示され、対策や被害・復興について考えることができるなどよく工夫されている。巻末には、統計9ページ、索引11ページが配分されている。QRコードを利用すると国や地域の詳しい数値が確認できる。また、国別や主な都市別、都道府県別や市町村別の統計が掲載されているなどよく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	数学	種 目	数学
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつ ながり～
------	------	------	--

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形等についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	まとまった「間」が与えられたときは、「クイックチェック」で類題を解き直し、確認できるようデジタルコンテンツが設定されている。「基本の問題」には、学び直しができるよう問題番号が示されている。	
2	数量や図形等について習得した知識及び技能を活用し、事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし解決する過程で、自ら考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「深い学び」のコーナーでは、問題をつかみ、見通しを立てて問題を解決していくように、ページの側注に問題解決の過程が段階的に示されている。「学びをふり返ろう」では、見方や考え方の視点が示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「間」の側注には、巻末の「補充の問題」の関連ページと問題番号が示されており、各章の学習内容を繰り返し練習するための問題が掲載されている。「章の問題B」には、「活用の問題」が発展的な学習として取り上げられている。	
4	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・課題解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	巻末の「数学の自由研究」には、他教科やSDGs、日常生活と関連した問題が取り上げられており、探究的な活動内容が示されている。「MATH CONNECT」では、算数との関連や他教科と関連した数学が紹介されている。	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「数学のまど」には、水落遺跡の水時計や青海波等、日本古来の建築物や伝統模様が取り上げられている。また、伊能忠敬の業績が紹介されるとともに、他教科との関連からエッセーのだまし絵等が紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各節において、考えさせたり振り返らせたりしたい内容を示した上で、「Q」に関連する具体的な問題を取り上げ、深い学びに繋げる構成になっている。巻末の「学びのベース」には、学び直しができるよう全学年までの関連する既習事項のまとめや補充の問題が設けられている。	

総合所見	<p>「聞」の側注には、巻末の「補充の問題」の関連ページと問題番号が示されており、各章の学習内容を繰り返し練習するための問題が掲載されている。「章の問題B」には、「活用の問題」が発展的な学習として取り上げられている。各節において、考えさせたり振り返らせたりしたい内容を示した上で、「Q」に関連する具体的な問題を取り上げ、深い学びに繋げる構成になっている。巻末の「学びのベース」には、学び直しができるよう全学年までの関連する既習事項のまとめや補充の問題が設けられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	数学	種 目	数学
-----	----	-----	----

発行者名	大日本図書	教科書名	数学の世界
------	-------	------	-------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形等についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「Q」の問題を補充し、繰り返し学習ができるように「プラスワン」の問題が記載されている。各節のまとめをするための「たしかめてみよう」には、既習事項を確認するための見出しとページ番号が示されている。	
2	数量や図形等について習得した知識及び技能を活用し、事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし解決する過程で、自ら考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各章の利用では、問題発見・問題解決の流れがページの側注に問題解決の過程が段階的に示されている。また、各章のとびらや「活用・探究」では、対話形式で問題をつかみ、考えを整理するように構成されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	巻末には、「補充問題」が掲載されており、発展的な学習が「総合問題」として示されている。また、各学年の学習の要点がまとめられた折込ページがあり、自主的に振り返るための小冊子を作れるように構成されている。	
4	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・課題解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	巻末の「数学の世界へ」では、身の回りの疑問や数学を生かして考える「課題学習」が示されている。また、「MATHFUL」では、他教科や日常生活と関連した読み物や高校数学につながる内容が紹介されている。	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	写真やイラストに外国にルーツをもつ生徒が登場している。日本や世界の伝統ある模様について取り上げられている。また、小笹円形分水等現代生活に生かされている場面が、巻末の資料やコラムの中で掲載されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各節で学習を始める手がかりとなる問題を「考えよう」で出題した上で「めあて」を示し、「学習活動」へつながるよう構成されている。学習内容に関連する既習事項や雑学等が側注に示されている。章末の「ふり返ろう」では、練習問題や学習内容の振り返りが示されている。	

総合見	<p>巻末には、「補充問題」が掲載されており、発展的な学習が「総合問題」として示されている。</p> <p>また、各学年の学習の要点がまとめられた折込ページがあり、自主的に振り返るための小冊子を作れるように構成されている。各節で学習を始める手がかりとなる問題を「考えよう」で出題した上で「めあて」を示し、「学習活動」へつながるよう構成されている。学習内容に関連する既習事項や雑学等が側注に示されている。章末の「ふり返ろう」では、練習問題や学習内容の振り返りが示されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-----	--

報 告 書

教 科	数学	種 目	数学
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	中学校 数学
------	------	------	--------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形等についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「どんなことがわかったかな」には、学習内容を確認できるポイントが示されている。「確かめよう」には関連するページや見出しの表記がある。数と式領域では、「計算力を高めよう」のページが設けられている。	
2	数量や図形等について習得した知識及び技能を活用し、事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし解決する過程で、自ら考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	数学的活動「Question」では、問題を見つけ、予想し解決する流れが、ページの側注に問題解決の過程が段階的に示されている。各章の利用の問題では、対話形式で問題をつかみ、考えを整理するように示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	巻末に、補充的な問題を集めた「〇年の学習」、章末には、学びをふり返ることができるコーナーがあり、自己チェックするための観点が設けられている。「深めよう」「疑問を考えよう」には、発展的な問題が示されている。	
4	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・課題解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各章の「深めよう」では、身近な事象から学習を深める問題が示されている。また、巻末の「さらなる数学へ」では、SDG s の 17 項目のうち、自分たちにできないことがないか調べて取り組む問題が示されている。	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	葛飾北斎の絵について記載され、海外での見方との共通点について取り上げられている。また、巻頭に、日本や世界の伝統的な建築物が紹介されており、「数学の力」には、伝統的なものづくり等の内容が示されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各章の扉ページで問題発見し、その問題について考え、まとめ、次の問題を発見する数学的活動につなげる構成が示されており、そのことが教科書の使い方として巻頭のページで紹介されている。各学年の巻末には「プログラミングを体験してみよう」が掲載されている。	

総合所見	<p>巻末に、補充的な問題を集めた「〇年の学習」、章末には、学びをふり返ることができるコーナーがあり、自己チェックするための観点が設けられている。「深めよう」「疑問を考えよう」には、発展的な問題が示されている。各章の扉ページで問題発見し、その問題について考え、まとめ、次の問題を発見する数学的活動につなげる構成が示されており、そのことが教科書の使い方として巻頭のページで紹介されている。各学年の巻末には「プログラミングを体験してみよう」が掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	数学	種 目	数学
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	中学数学
------	------	------	------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	<p>数量や図形等についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>基礎基本となる学習内容に対しては、「例」・「たしかめ」・「問」といった流れで構成されている。「章の問題」には、基本的な問題の上に学習した知識及び技能が身に付いているかを問いつける文言が記載されている。</p>	
2	<p>数量や図形等について習得した知識及び技能を活用し、事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし解決する過程で、自ら考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>巻頭の「大切にしたい数学的な見方・考え方」では、問題解決の際に働かせる数学的な見方・考え方が4ページにわたってまとめられている。また、問題解決の過程で働かせたい見方・考え方が注釈として示されている。</p>	
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>巻末の「補充問題」には、各章の節ごとの基本的な問題が集められており、問題番号の下には、関連する学習内容を扱ったページ等の情報が示されている。また、「実力アップ問題」として、発展的な問題も掲載されている。</p>	
4	<p>学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・課題解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「数学の広場」には、学習内容を深めたり、日常生活や他教科の学習に活用したりする問題が示されている。「数学しごと人」のコラムでは、数学にかかわる職業、有識者の経験談やアドバイスが紹介されている。</p>	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	日本の伝統模様である矢絨模様や葛飾北斎の富嶽三十六景が取り上げられたり、黄金比に関連した海外の作品が紹介されたりしている。和算や算額、さしがねやおおがね等の日本の伝統的文化を題材としたコラムが掲載されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	章末にある「学習のまとめ」では、その章で学習した内容の要点や練習問題、次章と関連する既習事項が掲載されている。巻末の「学びマップ」には、これまでの学習内容と現学年の学習内容とのつながりが示されており、既習事項の要点をまとめたページが設けられている。	

総合所見	<p>巻末の「補充問題」には、各章の節ごとの基本的な問題が集められており、問題番号の下には、関連する学習内容を扱ったページ等の情報が示されている。また、「実力アップ問題」として、発展的な問題も掲載されている。章末にある「学習のまとめ」では、その章で学習した内容の要点や練習問題、次章と関連する既習事項が掲載されている。巻末の「学びマップ」には、これまでの学習内容と現学年の学習内容とのつながりが示されており、既習事項の要点をまとめたページが設けられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	数学	種 目	数学
-----	----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	未来へひろがる数学
------	-----	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形等についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	例や問の側注に、基本となる考え方や誤答例が掲載されている。また、補充問題が二次元コードで示されている。章末問題では、学習した内容が身に付いているかを問いかける文言と関連するページ番号が掲示されている。生徒のつまずきやすい内容を指導する上で、極めて適切である。	
2	数量や図形等について習得した知識及び技能を活用し、事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし解決する過程で、自ら考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各章末には「〇〇の利用」が設けられている。その中で、「説明しよう」「話しあおう」「まとめよう」では、学んだことを表現して、理解を深めたり、考えを共有したり、学びを広げたりする活動が紹介されている。生徒が学習をすすめる方法について、効果的に大変よく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	巻末「数学広場」の「力をつけよう」には、学習した内容の補充的・発展的な問題が掲載され、入試問題にもチャレンジできる。「学びを生かそう」では、学んだ内容を、身の回り等で利用するための問題が取り上げられている。	
4	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・課題解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	大切な考え方を身に付けるために、「すでに学んだ形にする」や「条件をかえる」等の標識が示されている。新しい問題を見つけるなどして学びを広げたり、問題を解決したりするときの手立てとして示されているなど、よく工夫されている。	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	日本の伝統的な模様である市松模様や麻の葉模様が紹介されている。タイヤの設計や宇宙開発において円周率が使われていることが取り上げられている。数学の偉人として、アルキメデスの業績について紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	節のとびらでは、新しい学習課題の理解を深められる情報が二次元コードで紹介されている。章末問題では、解答・考え方・解説動画等、学習内容に関連するデジタルコンテンツが二次元コードで示されておりよく工夫されている。章末に「〇章のあしあと」として、学習の振り返りの例文が示されておりよく工夫されている。	

総合所見	<p>節のとびらでは、新しい学習課題の理解を深められる情報が二次元コードで紹介されている。章末問題では、解答・考え方・解説動画等、学習内容に関連するデジタルコンテンツが二次元コードで示されておりよく工夫されている。章末に「〇章のあしあと」として、学習の振り返りの例文が示されており、よく工夫されている。例や問の側注に、基本となる考え方や誤答例が掲載されている。また、補充問題が二次元コードで示されている。章末問題では、学習した内容が身に付いているかを問いかける文言と関連するページ番号が掲示されておりよく工夫されている。</p> <p>生徒が学習をすすめるための手だてが工夫されており、丁寧な解法の解説により、学習内容をふり返りながら学習できる配慮がなされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	数学	種 目	数学
-----	----	-----	----

発行者名	数研出版	教科書名	これからの数学
------	------	------	---------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形等についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	確認問題では、既習事項の確認ができるようページ番号が記載されている。「問」に対して、補充・考察するためのコンテンツが二次元コードで掲載されている。章末には習熟度に応じた問題 A・B が掲載されている。	
2	数量や図形等について習得した知識及び技能を活用し、事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし解決する過程で、自ら考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	問題解決の過程が、登場人物の対話で進む形式で繰り返し示されている。「考えよう」や「調べよう」等のコーナーでは、各章の内容に関連する話題を扱い、多様なアプローチで学習内容の理解を深める活動が示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	巻末の「チャレンジ編」には、補充的な問題を集めた「力をつけよう」と、応用問題を集めた「力をのばそう」のコーナーが設けられている。「数学旅行」では、生徒の自主的な取組を促す発展的な学習の題材が掲載されており、大変よく工夫されている。	
4	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・課題解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「学んだことを活用しよう」では、身の回りの事象を各章の内容を活用して解く問題が取り上げられている。「Link 探究」には、学んだ内容を活用して問題を解決する課題があり、ワークシートや考え方が提示されている。	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	教科書冒頭において、全国にある様々な建築物等が紹介されている。日本独自の数学である「和算」や日本の伝統模様について記述されている。数学者であるピタゴラスやユークリッドの功績等が取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	「中学〇年のまとめ」では、系統立ててまとめたページが設けられている。「学びの自己評価」として、自身の学習状況を確認するページが設けられている。扉ページの前に「〇章の学習の前に」があり、前学年までの既習事項で、次章の学習に関連する内容がまとめられており、生徒にとって大変わかりやすい。	

総合所見	<p>巻末の「チャレンジ編」には、補充的な問題を集めた「力をつけよう」と、応用問題を集めた「力をのばそう」のコーナーが設けられている。「数学旅行」では、生徒の自主的な取組を促す発展的な学習の題材が掲載されており、たいへんよく工夫されている。「中学〇年のまとめ」では、系統立ててまとめたページが設けられている。「学びの自己評価」として、自身の学習状況を確認するページが設けられている。扉ページの前に「〇章の学習の前に」があり、前学年までの既習事項で、次章の学習に関連する内容がまとめられており、たいへんよく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	数学	種 目	数学
-----	----	-----	----

発行者名	日本文教出版	教科書名	中学数学
------	--------	------	------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形等についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「例」や「問」の側注には、基本となる考え方や大切な見方・考え方が示されている。問題場面の状況把握や試行錯誤のためのデジタルコンテンツの二次元コードや、章末に習熟度に応じた問題が掲載されている。	
2	数量や図形等について習得した知識及び技能を活用し、事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし解決する過程で、自ら考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「学び合おう」の節では、自分で考え、話し合いを通して問題解決ができるような構成になっている。また、「対話シート」には、問題解決に必要な情報の整理を促す内容と振り返りの記入欄が設けられている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	巻末の「補充問題」には、各章の基本的な問題が掲載され、側注には章内で扱ったページと関連する問題の番号が示されている。各章末の「とりくんでみよう」には、自主的な学習を促す発展的な問題が掲載されている。	
4	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・課題解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	巻末には、SDGs と関連のある数学や、数学を仕事に生かしている人の話等が紹介されている。「数学研究室」では、プログラミング等の他教科と関連した内容や数学の興味が高まる発展的な課題が取り上げられている。	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	伊能忠敬の測量やユークリッドの幾何学の業績について紹介されており、現代数学とのつながりについて解説されている。また、記号「∞」の起源について記述されており、ライプニッツの功績が紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各章で学習する内容を、見開き2ページでまとめている。各章の扉ページの前に「次章を学ぶ前に」があり、前学年までの既習事項で、次章の学習に関連する内容がまとめられており、基本的な確認問題が取り上げられている。巻末には「プログラミングを体験してみよう」が掲載されている。	

総合所見	<p>巻末の「補充問題」には、各章の基本的な問題が掲載され、側注には章内で扱ったページと関連する問題の番号が示されている。各章末の「とりくんでみよう」には、自主的な学習を促す発展的な問題が掲載されている。各章で学習する内容を、見開き2ページでまとめている。各章の扉ページの前に「次章を学ぶ前に」があり、前学年までの既習事項で、次章の学習に関連する内容がまとめられており、基本的な確認問題が取り上げられている。巻末には「プログラミングを体験してみよう」が掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい科学
------	------	------	----------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	自然の事物・現象についての理解や、観察、実験に関する技能の習得等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>計算練習用の2次元コードが掲載されていて、基本的な計算技能の定着が図られるようになっている。単元末には、学習内容の整理・単元問題が設定されており、大変工夫されている。レポートの書き方が各学年の発達段階に応じて提示してある。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
2	自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験を行い、得られた結果を分析して解釈する過程で、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>観察実験の流れが、ステップを踏んで順に示されており、結果の見方や考察のポイントが示されている。身近な現象が課題として各節冒頭に示されており、実験や観察の課題をもてるようになっているところが極めて適している。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>各章だけでなく、各単元でも「Before&After」という学習前後の課題をまとめた内容が示されている。実験手順や思考ツール、単元の導入などの二次元コードが掲載されていて、大変よく工夫されている。各単元末には、その単元の学びと結び付く職業等が紹介されている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
4	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	<p>実験後に、「課題と結論を自分でまとめる」があり、実験前後における考えを比較する仕掛けとなっている。各章末には、「学びをいかして考えよう」があり、既習事項を活用して課題解決する問いの設定がある。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

5	我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、また他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各学年とも学習の内容につながる本の紹介や、科学の歴史、生活や防災のコラム、社会につながる科学として、各専門家のインタビューが掲載されている。また、「私たちのSDGs」では、既習事項と関連した私たちにできる活動が紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各節で問題発見や課題で始まり、結論や活用で終わる流れで、自分の言葉でまとめて終わるように設定されている。単元の冒頭には既習事項と学習内容が示されていて、学習の見通しがもてるようになっている。	

総合所見	<p>各章だけでなく、各単元でも「Before&After」という学習前後の課題をまとめた内容が示されている。実験手順や思考ツール、単元の導入などの二次元コードが掲載されていて、大変よく工夫されている。各単元末には、その単元の学びと結びつく職業等が紹介されている。単元末には、学習内容の整理・単元問題が設定されており、大変工夫されている。レポートの書き方が各学年の発達段階に応じて提示してある。観察実験の流れにおいては、ステップを踏んで順に示されており、結果の見方や考察のポイントが示されている。身近な現象が課題として各節冒頭に示されており、実験や観察の課題をもてるようになっているところが極めて適している。以上を総合的に判断して、「採択地域全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	大日本図書	教科書名	理科の世界
------	-------	------	-------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	自然の事物・現象についての理解や、観察、実験に関する技能の習得等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>単元末に「まとめ」「単元問題」が示されており、基本的知識の定着が図られている。巻末には、「理科の学習と算数・数学」とのつながりが示されている。全学年共通して、実験の基本操作が巻末にまとめられている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
2	自然の事物・現象の中に問題を発見し、見直しをもって観察、実験を行い、得られた結果を分析して解釈する過程で、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育てるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>観察・実験では、「実験の目的」とは別に「着目点」が示されていて、「結果の整理」「結果から考えよう」の手順、「結果の例」が示されている。「やってみよう」では、課題解決につながる補助的な観察・実験が紹介されている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>各単元末に、探究活動が示されていて学習内容を通して探求課題がもてるようになっている。巻末には自由研究の事例が各学年で8つずつ紹介されており、詳しい実験方法は二次元コードで読み取れるようになっている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
4	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	<p>基本のレポートの形が提示してあり、図や写真の使い方も分かりやすい。探求に関わる力が段階的に示されており、第1学年では課題発見、第2学年では計画を立てること、第3学年では振り返ることに重点が置かれている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

5	我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、また他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「科学のあしあと」では、日本人にフォーカスした、科学の歴史や科学者などに関わる資料が掲載されている。各学年の冒頭には日本人の獣医、技術者、宇宙飛行士からのメッセージが紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	既習事項と本単元のつながりを見開きで掲示して見通しをもちやすい。また、各章の冒頭に、「思い出そう」として、章に関係する既習事項が紹介されている。発展課題の実験には二次元コードが掲載されている。	

総合所見	<p>単元末に「まとめ」「単元問題」が示されており、基本的知識の定着が図られている。巻末には、「理科の学習と算数・数学」とのつながりが示されている。全学年共通して、実験の基本操作が巻末にまとめられている。観察・実験では、「実験の目的」とは別に「着目点」が示されていて、「結果の整理」「結果から考えよう」の手順、「結果の例」が示されているところが工夫されている。「やってみよう」では、課題解決につながる補助的な観察・実験が紹介されている。各単元末に、探究活動が示されていて学習内容を通して探求課題がもてるようになっている。巻末には自由研究の事例が各学年で8つずつ紹介されており、詳しい実験方法は二次元コードで読み取れるようになっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地域全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	中学校 科学
------	------	------	--------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	自然の事物・現象についての理解や、観察、実験に関する技能の習得等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>単元末に、「学習のまとめ」があり、基本問題に慣れることを目標に設定してある。また巻末では、第1学年で基本的計算問題、第2学年、3学年では読解力強化問題が設定してある。実験手順は、それぞれのページで大きく掲載されている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
2	自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験を行い、得られた結果を分析して解釈する過程で、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>観察、実験では「気づき」「課題」「仮説」「計画」「方法」「結果」「考察」と一連の流れが記述してある。観察・実験ごとに「理路整然」が示してあり、考察の手助けとなっている。実験・観察でつけたい見方や考え方の力が設定されている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>各単元で、「課題」が用意してあり、単元を通して身につけた力を、観点別に示してある。一時間ごとに「課題」と「まとめ」が提示してあり、授業ごとの学習見通しが持てるようになっている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
4	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	<p>第1学年の巻頭では、文章の書き方や文章の読み取り方、写真やスケッチの利点や伝え方など、実験や観察の基本的なまとめ方を明記している。実験観察の過程では、写真や図を用いて具体的に示されている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

5	我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、また他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	全学年に、「SDG sを意識した脱酸素社会へ」の特集があり、学年に応じた資料が準備してある。また、章ごとにSDG sのロゴが記載されており、理科の学習とSDG sを結びつけることができるようになっている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	単元の冒頭に「Can-Do-List」が示してあり、単元で身につけたい力を、各評価観点に応じて明示してある。そして、学年に応じて系統立てた目標の設定がある。また、「ふり返ろう」では、既習事項が示されている。	

総合見	<p>観察、実験では「気づき」「課題」「仮説」「計画」「方法」「結果」「考察」と一連の流れが記述してある。観察・実験ごとに「理路整然」が示してあり、考察の手助けとなっている点が工夫されている。実験・観察でつけたい見方や考え方の力が設定されている。全学年に、「SDG sを意識した脱酸素社会へ」の特集があり、学年に応じた資料が準備してある。また、章ごとにSDG sのロゴが記載されており、理科の学習とSDG sを結びつけることができるようになっている。単元の冒頭に「Can-Do-List」が示してあり、単元で身につけたい力を、各評価観点に応じて明示してある。そして、学年に応じて系統立てた目標の設定がある。また、「ふり返ろう」では、既習事項が示されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地域全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-----	---

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	自然の探求 中学理科
------	------	------	---------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>自然の事物・現象についての理解や、観察、実験に関する技能の習得等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>実験・観察に関する基礎技能が、全学年の巻頭・巻末に紹介されている。重要語句は太字でオレンジ色になっていることで、基礎的基本的な用語の定着を図ることができる。単元末には「要点と重要用語の整理」と「基本問題」が設定されている。</p>
2	<p>自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験を行い、得られた結果を分析して解釈する過程で、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>全学年の巻頭に「探究の進め方」があり、考察に向けての手順が明示されている。節ごとには、「課題」に対しての「結論」が明記してある。全学年で、基礎技能である「レポートの書き方」が構造的に示されている。</p>
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「学年末総合問題」があり、発展的な学習をすることができる。「ハローサイエンス」によって、学習した内容と生活とがリンクし学びが深まるように工夫されている。巻末に各単元における「自由研究」が掲載されている。</p>
4	<p>学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「疑問」を持ち「仮説・計画」を立て、「実験・観察」を行うまでの流れが対話形式で示され、問題解決の道筋が見えるように掲載されている。「活用しよう」では、既習事項を活用して課題を解決する問いが設定されている。</p>

5	我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、また他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「科学者列伝」では単位になった科学者やその分野で業績を残した科学者について紹介されている。「広がる科学の世界」では技術・科学分野の発展に寄与したノーベル賞を受賞した日本人が紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	実験の手順が1ページ、もしくは見開きにまとめられ、実験の全体像がつかみやすい。各単元の始まりに「学んでいくこと」が示されるので、学習内容をつかみやすい。各章の冒頭に既習事項が記され、学習のつながりが明記されている。	

総合所見	<p>実験・観察に関する基礎技能が、全学年巻頭・巻末に紹介されている。重要語句は太字でオレンジ色になっていることで、基礎的基本的な用語の確実な定着を図ることができる。単元末には「要点と重要用語の整理」と「基本問題」が設定されている。「学年末総合問題」があり、発展的な学習をすることができる。「ハローサイエンス」によって、学習した内容と生活とがリンクし学びが深まるように工夫されている。巻末に各単元における「自由研究」が掲載されている。「疑問」を持ち「仮説・計画」を立て、「実験・観察」を行うまでの流れが対話形式で示され、問題解決の道筋が見えるように掲載されている。「活用しよう」では、既習事項を活用して課題を解決する問いが設定されている点が工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	未来へひろがるサイエンス
------	-----	------	--------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	自然の事物・現象についての理解や、観察、実験に関する技能の習得等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	実験・観察の基本操作は、実験・観察の前にまとめて紹介されている。また、説明が細かく記され、安全に気を付けるために工夫されている。計算が必要な単元では、練習問題用の二次元コードが掲載されている。	
2	自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験を行い、得られた結果を分析して解釈する過程で、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「探Q実験」では、「課題」「仮説」「計画」「結果」「考察」の流れが示され、観察・実験後に「探究の振り返り」が設定されており、よく工夫されている。章末の「動画でチャレンジ」では思考力を問う問題について動画を見ながら解くことができる。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各単元の冒頭の「学ぶ前にトライ！」では、これまでの経験を踏まえた課題設定になっている。各単元末の「みんなで探Qクラブ」では、学習内容を活用して探究できる課題が設定されている。	
4	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	ICTの活用について、具体的な例が示され、学習の流れが分かるようになっている。「サイエンス資料」では自由研究のテーマ例が記されているとともに、思考ツールの活用や話し合いの仕方、成果の発表の仕方が示されている点がよく工夫されている。	

5	我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、また他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	科学コラムの「〇〇ラボ」では、科学に関する様々な話題が紹介されている。巻末に、SDGsについて解説するページが設けられている。「科学者たちの世界」では、最新の研究内容が紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	全学年を通して、単元が生命、地球、物質、エネルギーの順で構成されている。「つながる学び」で既習内容の確認ができる。特に3年生では1ページを使って細かく記されている。探究の流れと振り返りが細かく記され、確認しながら進めることができる。	

総合所見	<p>「探Q実験」では、「課題」「仮説」「計画」「結果」「考察」の流れが示され、観察・実験後に「探究の振り返り」が設定されており、よく工夫されている。章末の「動画でチャレンジ」では思考力を問う問題について動画を見ながら解くことができる。ICTの活用について、具体的な例が示され、学習の流れが分かるようになっている。「サイエンス資料」では自由研究のテーマ例が記されているとともに、思考ツールの活用や話し合いの仕方、成果の発表の仕方が示されている点がよく工夫されている。全学年を通して、単元が生命、地球、物質、エネルギーの順で構成されている。「つながる学び」で既習内容の確認ができる。特に3年生では1ページを使って細かく記されている。探究の流れと振り返りが細かく記され、確認しながら進めることができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地域全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽 (一般)
-----	-----	-----	----------

発行者名	教育出版	教科書名	中学音楽 音楽のおくりもの
------	------	------	------------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>音楽に対する感性を働かせ、音楽表現を生み出したり音楽のよさを見いだしたりする等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>学習活動を通して知識及び技能の定着が図られるような構成になっている。「Active!」では、基礎知識を得ることができ、他者との交流でより深めるように配置してあり、よく工夫されている。巻末には、「楽典」が各学年の学習内容に応じて掲載されている。</p>
2	<p>音楽の知識及び技能を活用し、表したい音楽表現について考えたり、音楽を味わって聴いたりするために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>教材ごとに左上に学習目標が示されている。楽曲を比較して、表現の工夫を考えて歌ったり、音楽のよさを味わいながら鑑賞したりすることができるよう、「比べてみよう」のマークが比較するページ数とともに示されている。</p>
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>見たり聴いたり、記録したりすることで、自主的・補充的または発展的な学習を行うことができるよう、ウェブサイト「学びリンク」が設定されており、二次元コードが「見る」「聴く」「記録する」の3つに分かれて提示されている。</p>
4	<p>生活や社会の中の音や音楽の働き、音楽文化についての理解を深めることができるような音楽科の特質に応じた言語能力や、情報活用能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「音のスケッチ」では、言葉の抑揚や日本の音階の特徴を捉えるなど、交流しながら創作できるような活動例が示されている。コンピュータを活用した音楽活動や、音楽に関する知的財産権である著作権について幅広く取り上げられている。</p>

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「Let's Try!」で、我が国や他国の音楽を体験する活動などが取り上げられている。我が国と他国の音楽を比較しながら、それぞれの特徴について学習できるよう構成されており、よく工夫されている。我が国と諸外国の音楽の鑑賞でSDGsとの関連が示されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	歌唱、創作、鑑賞の各分野、領域ごとにまとめて配置されており、後半は合唱曲等が配置されている。巻末には、学年の内容に応じた学習資料が折り込みページで掲載されている。	

総合所見	<p>学習活動を通して知識及び技能の定着が図られ、基礎知識を得るとともに、他者との交流でより深めるように教材が配置してあり、よく工夫されている。我が国や他国の音楽を体験する活動や、我が国と他国の音楽を比較しながら、それぞれの特徴について学習できるよう構成されており、よく工夫されている。歌唱、創作、鑑賞の各分野、領域ごとにまとめて配置され、巻末には、学年の内容に応じた学習資料が折り込みページで掲載されており、全体を通して資料の分量が適切で、紙質など工夫されている。</p> <p>.....以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽 (一 般)
-----	-----	-----	-----------

発行者名	教育芸術社	教科書名	中学生の音楽
------	-------	------	--------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>音楽に対する感性を働かせ、音楽表現を生み出したり音楽のよさを見いだしたりする等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「学びのコンパス」では、主体的・対話的な活動を通して、知識及び技能の定着が図られるような学習活動が中学生の発達段階に適するように取り上げられており、よく工夫されている。「音楽の約束」や「音楽の要素」が各学年の学習内容に応じて掲載されている。</p>
2	<p>音楽の知識及び技能を活用し、表したい音楽表現について考えたり、音楽を味わって聴いたりするために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>各教材名の左には学習目標、右横には、音楽的な見方・考え方を働かせながら学習するためのポイントが例示されており、大変よく工夫されている。教材ごとに学習活動や「音楽を形づけている要素」が左下に示されている。</p>
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>自主的・補充的または発展的な学習を行うことができるよう、楽曲の解説や演奏の様子、旋律や伴奏等を確認できる二次元コードが「動画」「音源」「創作ツール」「文章、ワークシート」の4つに分かれて示されている。</p>
4	<p>生活や社会の中の音や音楽の働き、音楽文化についての理解を深めることができるような音楽科の特質に応じた言語能力や、情報活用能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「学びのコンパス」や「音楽の学びを振り返ろう」で、ペアやグループでの意見交流を行い自分の考えをまとめたり、プレゼンしたりするようになっており、QRコード内のワークシートで、対話的な活動への対応がされている。「ルールを守って音楽を楽しもう！」は、紹介にとどまらず発達段階に応じた活動が設定されており、生徒にとって大変わかりやすいものとなっている。</p>

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	我が国の自然や四季の美しさを感じ取れる楽曲として設定されている歌唱共通教材が「心の歌」として示されており、曲に込められた思いや背景について深めることができる。声や楽器の特徴からよさや美しさが学習できるよう、アジアや世界の諸民族の音楽が取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	歌唱、創作、鑑賞の各分野、領域ごとにまとまって配置されており、後半は合唱曲等が配置されている。教科書全体で時代に即した音楽家や演者の説明や写真が配置されている。	

総合所見	<p>各教材の学習目標や、音楽的な見方・考え方を働かせながら学習するためのポイントが明確に示されており、大変よく工夫されている。主体的・対話的な活動を通して、知識及び技能の定着が図られるような学習活動が中学生の発達段階に適するように取り上げられており、よく工夫されている。ペアやグループでの意見交流を行い自分の考えをまとめたり、プレゼンしたりするようになっており、QRコード内のワークシートで、対話的な活動への対応がされている。また、紹介にとどまらず発達段階に応じた活動が設定されており、生徒にとって大変わかりやすいものとなっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽 (器 楽 合 奏)
-----	-----	-----	---------------

発行者名	教育出版	教科書名	中学器楽 音楽のおくりもの
------	------	------	------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	音楽に対する感性を働かせ、音楽表現を生み出したり音楽のよさを見いだしたりする等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各楽器の開始ページに学習の導入として、演奏者のコメントや楽器の歴史、演奏される場面などが示されている。リコーダーの学習において、呼吸についての説明など、基礎・基本の定着を図り、段階的に技能が身につけられるよう、短い練習曲が示されており、よく工夫されている。	
2	音楽の知識及び技能を活用し、表したい音楽表現について考えたり、音楽を味わって聴いたりするために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「音のスケッチ」では、楽器を使った創作が示されており、知識及び技能を活用し、表現の工夫を考えながら演奏する学習活動が取り上げられている。「+深めてみよう」「Let's Play!」「Let's Try」で技能を生かした発展的な演奏に取り組めるように曲が多く掲載されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	楽器ごとに技能の習得を確認するための「まとめの曲」が設定されている。解説や奏法、模範演奏などを確認できるようウェブサイト「まなびリンク」が設定されている。小学校からのつながりを大切にするためのソプラノリコーダーの教材がある。	
4	生活や社会の中の音や音楽の働き、音楽文化についての理解を深めることができるような音楽科の特質に応じた言語能力や、情報活用能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	巻頭に日常に溶け込む音楽の紹介があり、社会や災害、戦争などのかかわりを考えるようになっている。「表現の仕方を調べてみよう」では、吹く楽器と弾く楽器について音の出し方から楽器の特徴について整理し、共通点や相違点について協議する活動が示されている。	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「発展」では、和楽器を含めた世界の「吹く楽器」「弾く楽器」について、楽器の背景にある文化や伝統、生活様式などについて調べる学習活動が取り上げられており、SDGs との関連も示されている。また、「祭りでの太鼓演奏の例」として、地域での演奏に触れられるようになっている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	リコーダー、篠笛、尺八、ギター、箏、三味線、太鼓、楽曲の順で掲載されている。和楽器の奏法の説明が視覚的に示されている。巻末には、リコーダーの運指表とギターのコード表が折り込みページで掲載されており、ギターのコード表は写真も併せて掲載されており、よく工夫されている。	

総合所見	<p>各楽器の開始ページに学習の導入として、演奏者のコメントや楽器の歴史、演奏される場面などが示されている。基礎・基本の定着を図り、段階的に技能が身につけられるよう、短い練習曲が示されており、よく工夫されている。和楽器の奏法の説明が視覚的に示されている。巻末には、リコーダーの運指表とギターのコード表が折り込みページで掲載されており、ギターのコード表は写真も併せて掲載されており、よく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
------	--

報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽 (器 楽 合 奏)
-----	-----	-----	---------------

発 行 者 名	教 育 芸 術 社	教 科 書 名	中 学 生 の 器 楽
---------	-----------	---------	-------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	音楽に対する感性を働かせ、音楽表現を生み出したり音楽のよさを見いだしたりする等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各楽器の開始ページには、学習の導入として楽器の歴史や演奏される場面などが示されている。また、和楽器奏者からのメッセージも示されており、よく工夫されている。各楽器の活動には、基礎・基本の定着を図ることができるように短い練習曲が示されている。	
2	音楽の知識及び技能を活用し、表したい音楽表現について考えたり、音楽を味わって聴いたりするために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「My Melody」では、箏で演奏できるよう、日本の音階の雰囲気を生かし、音のつながり方を工夫して旋律を創作する学習活動が取り上げられている。「アンサンブル」で技能を生かした発展的なアンサンブルに取り組めるように曲が多く掲載されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	主体的に学習に取り組んだり、補充的・発展的な学習につなげたりすることができるよう、奏法の動画や伴奏の音源がどの曲にも二次元コードで示されており、大変よく工夫されている。また、音源の速度の変更など細やかに対応できるようになっており、大変よく工夫されている。	
4	生活や社会の中の音や音楽の働き、音楽文化についての理解を深めることができるような音楽科の特質に応じた言語能力や、情報活用能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「アンサンブルセミナー」では、曲を聴いたり演奏したりして、音楽の特徴を確かめ、交流しながら表現の工夫を考えられる内容が示されている。「バンドの世界をのぞいてみよう」などでは、発展した器楽の学習内容が資料として示されている。	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各楽器の初めのページに和楽器奏者からのメッセージが示され、我が国の伝統について思考するようになっている。「伝統を超えて活躍する和楽器」「楽しもう！和楽器の音楽」「郷土の祭りや芸能」では、様々なジャンルの音楽が紹介され、学校内外における音楽活動への視野が広がることに気付ける構成になっている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	リコーダー、ギター、箏、三味線、太鼓、篠笛、尺八、打楽器、楽曲の順で掲載されている。打楽器の奏法が多種にわたって提示されている。巻末には、リコーダーの運指表とギターのコード表がそれぞれ見開きで掲載されており、よく工夫されている。	

総合所見	<p>主体的に学習に取り組んだり、補充的・発展的な学習につなげたりすることができるよう、奏法の動画や伴奏の音源がどの曲にも二次元コードで示されており、大変よく工夫されている。学習の導入として楽器の歴史や演奏される場面や、和楽器奏者からのメッセージが示されており、よく工夫されている。リコーダーの運指表とギターのコード表がそれぞれ見開きで掲載されており、よく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	美術	種 目	美術
-----	----	-----	----

発行者名	開隆堂出版	教科書名	美術1 美術2・3
------	-------	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	造形的な創造活動の基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習指導要領の三つの柱に基づいて各題材の「目標」が明示されている。また、技法や用具の解説は関連する題材のページに示すとともに、色彩と光などの基礎的・基本的な事項が巻末の「学びの資料」にまとめられている。	
2	造形的な視点についての実感的な理解をもとに、発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりするために、教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	学習のポイントや学習の進め方のヒントが示されている。鑑賞中心のページでは、視点を変えて作品を鑑賞できるように、見開きの紙面構成を使って、作品全体を大きく掲載したり、一部を原寸大で掲載したりしている。また、「発想・構想のヒント」がアーティストの事例とともに紹介されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	美術文化と身近なものを関連付けてとらえられるように、マンガやアニメーション、絵本など、生徒にとって親しみのある作品が掲載されている。第1学年の学びに向かう力のとらえ方を「主体的に取り組む」としている。	
4	美術科の特質に応じた言語活動や情報活用に関する活動を通して、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かにかかわる資質・能力を育成することができる内容がどのように取り上げられているか。	各題材の導入動画「はじめに」や技法・用具の解説動画、授業で活用できるワークシート等、様々なデジタルコンテンツが準備されており、接続のための二次元コードが掲載されている。学習内容に関する用語が「美術の用語」として解説されている。	

5	我が国と郷土の美術作品や伝統・文化などについて理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	美術2・3の巻末では、日本と諸外国の絵画や彫刻作品が年表に沿って掲載されており、相互に与えた影響や造形的な特徴について比較鑑賞できるように示されており工夫されている。また、震災をきっかけに描かれた現代の作品や作家が取り上げられており、適している。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図版、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	「美術1」、「美術2・3」の二冊で構成されている。表紙は掲載作品に合わせて光沢や凹凸のある加工がされており、巻頭の図画工作とのつながり、美術の学習の意義や内容などを紹介している。各巻の題材名の上のアイコンにより関連ページを示している。各題材は4ページを基本とし、表現と鑑賞の関連を図った授業展開に沿って紙面が構成されている。	

総合所見	<p>各題材の導入動画「はじめに」や技法・用具の解説動画、授業で活用できるワークシート等、様々なデジタルコンテンツが準備されており、接続のための二次元コードが掲載されている。学習内容に関する用語が「美術の用語」として解説されている。美術2・3の巻末では、日本と諸外国の絵画や彫刻作品が年表に沿って掲載されており、相互に与えた影響や造形的な特徴について比較鑑賞できるように示されている点が工夫されている。また、震災をきっかけに描かれた現代の作品や作家が取り上げられており、適している。「美術1」、「美術2・3」の二冊で構成されている。表紙は掲載作品に合わせて光沢や凹凸のある加工がされており、巻頭の図画工作とのつながり、美術の学習の意義や内容などを紹介している。各巻の題材名の上のアイコンにより関連ページを示している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	美術	種 目	美術
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	美術1 美術2・3 美術1資料
------	------	------	--------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	造形的な創造活動の基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習指導要領の三つの柱に基づいて各題材の「学習の目標」が明示されるとともに、「共通事項」の視点で作品を鑑賞できるように「POINT」が示されており、大変よく工夫されている。また、三年間活用できる別冊「資料」に技法や材料の使い方、色などがまとめられており、生徒にとって大変わかりやすい。	
2	造形的な視点についての実感的な理解をもとに、発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりするために、教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	発想や構想の手立てとして、マッピングやペン図など、言葉や図を使って考えを広げたり比べたりする方法が紹介されており、極めて適切である。「みんなの工夫」では、制作過程における生徒の思いや考え、制作の様子や、アイデアスケッチなどが、自分の見方を深める参考例として複数紹介されており、大変よく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	道徳科や他教科との関連を考えながら学習が進められるように、道徳科の内容項目や、教科のつながりに関するコラムが掲載されている。第1学年の学びに向かう力のとらえ方を「楽しく取り組む」としている。	
4	美術科の特質に応じた言語活動や情報活用に関する活動を通して、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かにかかわる資質・能力を育成することができる内容がどのように取り上げられているか。	文字や図形が書き込める鑑賞作品の画像、生徒のインタビュー動画、技法・用具の解説動画など、様々なデジタルコンテンツへ接続するための二次元コードが掲載されており、大変よい工夫である。また、美術1の巻末にある、「美術鑑賞を広げる言葉」は生徒にとってわかりやすく、極めて優れている。	

5	我が国と郷土の美術作品や伝統・文化などについて理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	浮世絵や屏風など日本の作品を五つのキーワードで分類し、和紙のような質感の用紙を使ったり、原寸大で掲載したりしている。また、ピカソ作「ゲルニカ」を取り上げ、制作の様子や当時のゲルニカの町の写真、他の作品などが掲載されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図版、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	「美術1」、「美術2・3」、別冊「資料」の三冊で構成されている。各巻のページの右上部に、別冊や巻末の「学びを支える資料」との関連が示されている。表紙には西洋と日本の絵画作品が、巻頭・巻末には詩と写真作品が掲載されている。各題材は見開き2ページを基本とし、表現と鑑賞の関連を図った授業展開に沿って、紙面が構成されている。	

総合所見	<p>三年間活用できる別冊「資料」に技法や材料の使い方、色などがまとめられている点が極めて適切である。発想や構想の手立てとして、マッピングやベン図など、言葉や図を使って考えを広げたり比べたりする方法が紹介されている点が極めて適切である。「みんなの工夫」では、制作過程における生徒の思いや考え、制作の様子や、アイデアスケッチなどが、自分の見方を深める参考例として複数紹介されている点がいへんよく工夫されている。文字や図形が書き込める鑑賞作品の画像、生徒のインタビュー動画、技法・用具の解説動画など、様々なデジタルコンテンツへ接続するための二次元コードが掲載されている点が極めて優れている。また、美術1の巻末に、「美術鑑賞を広げる言葉」が示されている点は極めて優れている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	美術	種 目	美術
-----	----	-----	----

発行者名	日本文教出版	教科書名	美術1 美術2・3上 美術2・3下
------	--------	------	--------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	造形的な創造活動の基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習指導要領の三つの柱に基づいて各題材の「学びの目標」が明示されるとともに、〔共通事項〕の視点で作品を鑑賞できるように「造形的な視点」が示されている。巻末の「学びを支える資料」に技法や材料の使い方、色などがまとめられている。	
2	造形的な視点についての実感的な理解をもとに、発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりするために、教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	各題材では、表現と鑑賞の関連を図った学習が進められるように、学習の導入の問いが「鑑賞の入り口」として、発想や構想の手立てや技能の方法が「表現のヒント」として示されており、生徒が分かりやすいよう良く工夫されている。また、「発想・構想の手立て」がアーティストの事例とともにマッピングやスケッチなども紹介されており、よく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	道徳科との関連を考えながら学習が進められるように、道徳科の内容項目が示されている。また、短時間題材の例が掲載されている。第1学年の学びに向かう力のとらえ方を「関心を持ち、意欲的に取り組む」としている。	
4	美術科の特質に応じた言語活動や情報活用に関する活動を通して、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かにかかわる資質・能力を育成することができる内容がどのように取り上げられているか。	各題材の導入動画「学びのはじめに」、作家や作品の解説動画など、様々なデジタルコンテンツが準備されており、接続のための二次元コードが掲載されている。また、ICT機器の活用場面を示すマークも掲載されている。	

5	我が国と郷土の美術作品や伝統・文化などについて理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	浮世絵や、震災をきっかけに描かれた現代の作品、ピカソ作「ゲルニカ」などを取り上げ、見開きの紙面構成を使って、作品全体や一部の原寸大図版を掲載している点は、工夫されている。二点の屏風作品は、屏風本来の置き方で鑑賞できるよう、両面に印刷されており、よい工夫である。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図版、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	「美術1」、「美術2・3上」、「美術2・3下」の三冊で構成されている。各巻のページの左下部に、参照として関連ページを示している。各巻の表紙は、作品が裏表紙にかけて掲載されており、巻頭の副題の言葉、学習の意義や内容などの紹介している。各題材は見開き2ページを基本に、表現と鑑賞の関連を図った授業展開に沿って紙面が構成されている。	

総合所見	<p>各題材では、表現と鑑賞の関連を図った学習が進められるように、学習の導入の問いが「鑑賞の入り口」として、発想や構想の手立てや技能の方法が「表現のヒント」として示されている点が良く工夫されている。また、「発想・構想の手立て」がアーティストの事例とともにマッピングやスケッチなども紹介されている点も良く工夫されている。浮世絵や、震災をきっかけに描かれた現代の作品、ピカソ作「ゲルニカ」などを取り上げ、見開きの紙面構成を使って、作品全体や一部の原寸大図版を掲載している点は工夫されている。二点の屏風作品は、屏風本来の置き方で鑑賞できるよう、両面に印刷されている点は良く工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	保健体育	種 目	保健体育
-----	------	-----	------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい保健体育
------	------	------	------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	各種の運動及び個人生活における健康・安全についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	日常経験や小学校で学習したことなどを基に、各単元の「見つける」に事例が提示されている。またキャラクターの吹き出しが資料や内容を読み取る手助けになっている。	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各単元に、QRコードが設けられており、学習を広げるためのデジタルコンテンツを使うことができる。「活用する」ではDマークを使って課題を考えたり、まとめたりすることができるので、指導上極めて適切である。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「巻末スキルブック」では健康や安全に関するスキルがまとめられており、実習例も多く示されている。「発展」マークがあり、学習指導要領に示されていない「熱中症の予防と手当」として熱中症の予防や応急手当などが取り上げられている。	
4	積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各章の「学習のまとめ」ではその章の学習を振り返りながら、さらに学びを深めたり、これからの生活に生かしていけることを書けるようになっている。「巻末スキルブック」ではさまざまな活動を使って、他者に伝える力を養うことができる。	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのようなになされているか。	巻頭では「私たちの未来とSDG s」が取り上げられ、章末では自分ができる取り組みを考えることができるワークシートが設けられていて、たいへんよく創意工夫されている。「読み物」に他国の取り組みなどが紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	保健編が前半、体育編が後半になるように配列されており、保健編は全44項目、体育編は全9項目で構成されている。重要な単元等は4ページにわたり紹介されており、内容が充実していて、生徒の発達段階に極めて適している。	

総合所見	<p>各単元に、QRコードが設けられており、学習を広げるためのデジタルコンテンツを使うことができる。「活用する」ではDマークを使って課題を考えたり、まとめたりすることができよく工夫されている。巻頭では「私たちの未来とSDG s」が取り上げられ、章末では自分ができる取り組みを考えることができるワークシートが設けられており優れている。「読み物」に他国の取り組みなどが紹介されている。保健編が前半、体育編が後半になるように配列されており、保健編は全44項目、体育編は全9項目で構成されている。重要な単元等は4ページにわたり紹介され、内容が充実しているため学習を効果的に進めることができるので、生徒の発達段階に極めて適している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	保健体育	種 目	保健体育
-----	------	-----	------

発行者名	大日本図書	教科書名	中学校保健体育
------	-------	------	---------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>各種の運動及び個人生活における健康・安全についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>左ページに基本的な知識の内容、右ページに資料がまとめて掲載されており、本文の内容をより深められるようになっている。「学習のまとめ」では学習内容の整理に役立つ重要な言葉の解説が示されている。</p>	
2	<p>健康・安全の大切さに気付く等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>各章末には「学びを活かそう」があり、その章で学習したことをより深く理解するための課題が示されている。各ページの「話し合ってみよう」のコーナーでは、資料を参考にしながら、考えを深めたり、他者と意見交換をしたりすることができる。</p>	
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「発展」マークがあり、学習指導要領に示されていない「環境問題への取り組み」として食品の廃棄物が取り上げられている。各ページに「ミニ知識」マークがあり、学習内容に関連した情報を学ぶことができる。</p>	
4	<p>積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「つかもう」では、身の回りのことや友達の実験など身近な疑問から興味をもち、学習に取り組めるよう課題が示されている。「活用して深めよう」では、自分の課題を考えたり、書いたりできるように設定されている。</p>	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのようになされているか。	写真やイラスト、ウェブサイトなどを使い、スポーツの文化的な役割、スポーツの平和的な役割について取り上げられている。また「オリンピック・パラリンピック」について、時代や地域を越えて語り継がれるエピソードが取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	体育編が前半、保健編が後半になるように配列されており、体育編は全9項目、保健編は全40項目で構成されている。左ページに本文があり、右ページに資料をまとめて掲載しており、見やすい工夫がされている。	

総合所見	<p>左ページに基本的な知識の内容、右ページに資料がまとめて掲載されており、本文の内容をより深められるようになっている。「学習のまとめ」では学習内容の整理に役立つ重要な言葉の解説が示されており適切である。各ページの「話し合ってみよう」のコーナーでは、資料を参考にしながら、考えを深めたり、他者と意見交換をしたりすることができ工夫されている。写真やイラスト、ウェブサイトなどを使い、スポーツの文化的な役割、スポーツの平和的な役割について取り上げられている。また「オリンピック・パラリンピック」について、時代や地域を越えて語り継がれるエピソードが取り上げられているところが良い。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考える。</p>
------	---

報 告 書

教 科	保健体育	種 目	保健体育
-----	------	-----	------

発行者名	大修館書店	教科書名	最新 中学校保健体育
------	-------	------	------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	各種の運動及び個人生活における健康・安全についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	導入では「課題をつかむ」が設定されており、自らの経験を想起させるような問題が提示されている。「きょうの学習」と見出しが連動する構成になっており、生徒にとって分かりやすい。	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「学習のまとめ」では、知識を活用して、実践につなげることができる課題が設定されている。「章のまとめ」では、学んだことを活用して考える問題が提示されており、工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	動画コンテンツやWeb保体情報館などのデジタル教材が取り上げられており、学習内容の理解を深めることができる。興味関心に応じた自主的な学習につながりやすい資料やクイズ形式の問題が掲載されている。	
4	積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「体育の窓」や「保健の窓」では、保健と体育を関連させて心身の健康増進について考えられるような資料が提示されている。「特集資料」では、身近な疑問や課題から自分の生活を振り返ることができる内容が紹介されている。	

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのようになされているか。	巻頭ページでは「国際的なスポーツ」として、オリンピックやパラリンピックなどの国際大会の写真が取り上げられている。「柔道 MIND プロジェクト」や共生社会の実現に向けた性の多様性を取り上げた特集資料が掲載されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	体育編が前半、保健編が後半になるように配列され、体育編は全9項目、保健編は全48項目で構成されている。目次では分野ごとに色分けがされている。各ページの見出しにその単元の学習課題が具体的な表現で示されている。	

総合所見	<p>導入では「課題をつかむ」が設定されており、自らの経験を想起させるような問題が提示されている。「きょうの学習」と見出しが連動する構成になっており良く工夫されている。動画コンテンツやWeb 保体情報館などのデジタル教材が取り上げられており、学習内容の理解を深めることができる。興味関心に応じた自主的な学習につながりやすい資料やクイズ形式の問題が掲載されている。</p> <p>巻頭ページでは「国際的なスポーツ」として、オリンピックやパラリンピックなどの国際大会の写真が取り上げられている。「柔道 MIND プロジェクト」や共生社会の実現に向けた性の多様性を取り上げた特集資料が掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	保健体育	種 目	保健体育
-----	------	-----	------

発行者名	Gakken	教科書名	新・中学保健体育
------	--------	------	----------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>各種の運動及び個人生活における健康・安全についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>各ページで「課題の発見」から「課題の解決」について考える流れで構成されている。「章のまとめ」では、学習で得た知識の確認を図る問題が設定されている。</p>
2	<p>健康・安全の大切さに気付く等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「さまざまな学習方法1」では、ディスカッションやブレインストーミングの仕方の例が掲載されている。各ページの「学びを生かす」では、学習した内容をもとに自分の考えを伝えたり、聞いたりするコーナーが設けられている。</p>
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「探求しようよ!」というコーナーが章末に設けられ、発展的な学習につながるような内容や実生活で今後活かせる内容が掲載されている。「章デジ」が各ページに掲載されており、興味関心に応じて家庭学習にいかせるような内容となっているので、指導上たいへん適切である。</p>
4	<p>積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「学びを生かす」では、ウォームアップで見つけた課題の解決方法を自己の生活を振り返りながら、自らの考えをまとめたり、他者に伝えたりする問題が設定されている。関連する学習内容へのガイドが充実しているので、生徒の発達段階にたいへん適している。</p>

5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのようになされているか。	各学年で学習する単元の巻頭には、我が国の景観が掲載されており、体育編3章の「文化としてのスポーツ」では、オリンピック・パラリンピックを取り上げ、国際的なスポーツの役割や文化的な意義が示されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	体育編が前半、保健編が後半になるように配列され、体育編は全9項目、保健編は全36項目で構成されている。ページ数と目次の色分けがリンクしている。また、見出しやキーワードは太字で表記されている。	

総合所見	<p>「探求しようよ!」というコーナーが章末に設けられ、発展的な学習につながるような内容や実生活で今後活かせる内容が掲載されている。「章デジ」が各ページに掲載されており、興味関心に応じて家庭学習にいかせるようよく工夫されており、指導上たいへん適切である。「学びを生かす」では、ウォームアップで見つけた課題の解決方法を自己の生活を振り返りながら、自らの考えをまとめたり、他者に伝えたりする問題が設定されている。関連する学習内容へのガイドが充実しているので、生徒の発達段階にたいへん適している。「さまざまな学習方法1」では、ディスカッションやブレインストーミングの仕方の例が掲載されており、適切である。各ページの「学びを生かす」では、学習した内容をもとに自分の考えを伝えたり、聞いたりするコーナーが設けられている。以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	技術・家庭	種 目	技術・家庭（技術分野）
-----	-------	-----	-------------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい技術・家庭技術分野 技術分野 未来を創る Technology
------	------	------	---

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	材料と加工, 生物育成, エネルギー変換及び情報の技術について, 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために, 教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各項目で, キーワードや「技術の工夫」が記載されている。各ページで多くの写真が使われており, 一つ一つの工程が具体的に示されている。「TECHLab」が示されている。導入に対する具体的な方向性が示されている。	
2	問題解決的な学習の過程で, 知識及び技能を活用し, 自ら考え, 判断し, 表現する力を育むために, 教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各編の問題解決の流れでは解決策のページが設定されている。問題解決を扱う章末には, 解決例が複数掲載されている。各分野の問題解決において具体的な例示があり, 大変よく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに, 補充的な学習や発展的な学習, 家庭での自主的な学習が促されるために, 題材や資料等がどのように取り上げられているか。	各編末の「未来のTechnology」では, 技術の見方・考え方を働かせた発展的な学習のワークシートが提示されている。「技術の工夫」欄には, そのページの内容と興味を深めるような題材が取り上げられ, 生徒にとって大変わかりやすい。	
4	学習の基盤となる言語能力や, 情報活用能力, 問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「レッツスタート」や「話し合ってみよう」の項目があり, 話し合う活動が取り上げられている。問題解決例の末尾には「もっと問題解決」や「新たな問題発見」が提示されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め, 尊重する態度を育てるとともに, 他国を尊重し, 酷使社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	巻末の「学んだことを社会に生かす」では, 技術に携わる方々の思いやその技術にどう向き合っているかが記載されている。「技術の匠」欄では, 技術者の言葉とともに, 専門家としての視点から問題提起がされている。	
6	内容の構成・配列, 全体の分量およびその配分や表記, 目次, 索引, 凡例, 諸表その他使用上の便宜についてどのような特徴があるか。	各編ともに, 「技術の原理・法則や技術の仕組みを理解する」「ものづくりなどを通して, 技術による問題解決を行う」「技術を評価し, 選択, 管理, 運用, 応用について考える」の順で構成され, 大変よい工夫である。	

報 告 書

教 科	技術・家庭	種 目	技術・家庭（技術分野）
-----	-------	-----	-------------

発行者名	教育図書	教科書名	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する
------	------	------	-------------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	材料と加工, 生物育成, エネルギー変換及び情報の技術について, 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために, 教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各編の一章で技術の知識・技能を習得することができる。スキルアシストも技能の向上にも役立つと考えられるため, たいへん適切である。「見つける」、「学ぶ」など学習のポイントがよく工夫されている。	
2	問題解決的な学習の過程で, 知識及び技能を活用し, 自ら考え, 判断し, 表現する力を育むために, 教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	巻末の問題解決シートを使用して学習に取り組みやすい。問題解決学習の流れが写真やイラストで具体的に示されている。評価する点や注意点が明記されており, 生徒にとって大変わかりやすい。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに, 補充的な学習や発展的な学習, 家庭での自主的な学習が促されるために, 題材や資料等がどのように取り上げられているか。	写真やイラストを使用し, 生徒が捉えやすい身近な課題を扱っている。「スゴ技」で実際に使用されている技術が紹介されており, 発展的な学習に繋げやすい。	
4	学習の基盤となる言語能力や, 情報活用能力, 問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各編の問題解決的な学習の後の「やってみよう」では, 主体的で対話的な深い学びの場面として, 問題解決について作成したレポートをもとに発表する活動が取り上げられている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め, 尊重する態度を育てるとともに, 他国を尊重し, 酷使社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	各編の3章では, 伝統的に受け継がれている技術や人物の紹介がされている。「伝統文化」やSDGsのマークなどのピクトグラムが充実しており, 視覚的に工夫されている。	
6	内容の構成・配列, 全体の分量およびその配分や表記, 目次, 索引, 凡例, 諸表その他使用上の便宜についてどのような特徴があるか。	各編の構成として, 1章では知識・技能の習得, 2章ではそれらを活用した問題解決学習の取り組み, 3章では持続可能な未来の社会について考えることができるよう統一された構成となっている。	

総合所見	<p>各編の一章において、過去の技術を含め、技術の知識・技能の習得をすることができるとともに、付録の「スキルアシスト」も知識・技能の向上に役立つと考えられるためたいへん適切である。また、「見つける」、「学ぶ」など学習のポイントがわかりやすく工夫されており、評価する点や注意点も明記されており、生徒にとって大変わかりやすい。巻末の問題解決シートを使用して学習に取り組みやすく、問題解決学習の流れも写真やイラストで具体的に示されており、生徒が視覚的に理解しやすい工夫がされているため適切である。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	技術・家庭	種 目	技術・家庭（技術分野）
-----	-------	-----	-------------

発行者名	開隆堂出版	教科書名	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて
------	-------	------	-----------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	材料と加工, 生物育成, エネルギー変換及び情報の技術について, 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために, 教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	目標や学習課題が具体的に示されている。知識の定着のために様々な名称や方法が掲載され、章末問題で学習内容の確認ができる。QR コードのリンクで動画を用いて学習できる工夫がされている。	
2	問題解決的な学習の過程で, 知識及び技能を活用し, 自ら考え, 判断し, 表現する力を育むために, 教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	ガイダンスで問題解決の流れを示している。各編の実習例で、問題解決や評価・改善ができる振り返りシートが掲載されており、レポート形式でまとめやすくするための例も示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに, 補充的な学習や発展的な学習, 家庭での自主的な学習が促されるために, 題材や資料等がどのように取り上げられているか。	各ページにある QR コードを読み取ると、学習の動画や様々なコンテンツがあり、自主的な学びに取り組みやすい点が優れている。「豆知識」が掲載されており、発展的な内容についても取り扱われており、たいへんよい工夫である。	
4	学習の基盤となる言語能力や, 情報活用能力, 問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	3章では、これからの社会を支える技術について活用法を考え、共有する場面がある。可能性と課題にふれ、様々な製品や技術について、見方・考え方を働かせるように設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め, 尊重する態度を育てるとともに, 他国を尊重し, 酷使社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	SDGs の関わりについて考えられる場面がある。章末では、日本の技術を支える方の思いや困難さ、中学生へ向けてのメッセージなどが掲載されており、技術を尊重する態度を育てることができるよう、たいへんよく工夫されている。	
6	内容の構成・配列, 全体の分量およびその配分や表記, 目次, 索引, 凡例, 諸表その他使用上の便宜についてどのような特徴があるか。	ガイダンスで、技術の見方・考え方について扱っている。各編の課題の内容が技術の見方・考え方との相互性がある。各編の学習の流れや実習例が明記されている。	

総合所見	<p>各ページにある QR コードを読み取ることで、学習の動画や様々なコンテンツを各自で確認できる点や、自主的に学習に取り組みやすい点が優れている。「豆知識」が掲載されており、発展的な内容や SDGs の関わりについて考えられる場面があり、たいへんよい工夫である。章末では、日本の技術を支える方の思いや困難さ、中学生へ向けてのメッセージなどが掲載されており、技術を尊重する態度を養うために、たいへんよく工夫がされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	技術・家庭	種 目	技術・家庭（家庭分野）
-----	-------	-----	-------------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
------	------	------	-----------------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習の定着の確認ができるように各編の終わりに「学習のまとめ」が設けられている。調理の基礎技能や衣服の補修、洗濯と保管、製作の基礎技能について、何度でも確認できる「いつも確かめよう」のページが設けられ、技能ごとにまとめられており、生徒にとってとても使いやすい。編ごとに、小学校の復習ができる「学習チェック」がついている。	
2	問題解決的な学習の過程で、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	問題解決的な学習の過程で、生徒が自ら進めることができるようガイダンスに問題を解決する道筋や、自ら考え、判断し、表現する力を育むための思考ツールの活用例が掲載されている。また、デジタルコンテンツの種類が豊富で、考える際の参考になっている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	生徒が学習内容に取り組むきっかけとなるよう「考えてみよう」や「調べてみよう」が設置され、学習内容に関連した動画視聴や、シミュレーション、Webサイトの閲覧ができる「Dマーク」が掲載されている。章ごとに、家庭での自主的な学習ができる「生活に生かそう」の欄が設けられている。	
4	学習の基盤となる言語能力や、情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	「生活と課題と実践」では、「課題の決め方」や言語活動の充実を図る「まとめと発表の仕方」が示されている。また、生活の場面での学びの活用が具体的にイメージしやすいように、様々な実践例が掲載されている。各編のはじめに、「課題設定」の欄が設けられている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	日本の伝統・文化や異文化理解が深まるように日本の地域や海外の衣食住についての写真や「プロに聞く！」が紹介されている。国際理解や国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるように、具体的な事例が掲載されている。日本や海外の話題が「せいかつメモ」で紹介されている。日本各地の文化が「資料」欄に豊富に掲載されている。	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>内容は6編で構成され、1編は、ガイダンスと学習指導要領の内容のAの一部、2から5編は、学習指導要領の内容B、C、A順で配列され、生徒の学習の流れに沿った工夫が素晴らしい。2から5編は「導入」、「基本ページ」、「学習のまとめ」の順で構成されている。各章ごとの学習の流れが「授業5」に沿っている。内容ごとにイメージカラーが設定されており、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、たてB5版、横A4版となっているため、開いた時に閉じにくい設計にしたりするなど多くの工夫がある。</p>
---	--	---

総合所見	<p>学習を効果的に進めるために、内容は6編で構成され、1編はガイダンスと学習指導要領の内容のAの一部、2から5編は、学習指導要領の内容B、C、A順で配列されていて生徒の学習の流れに沿った工夫が素晴らしい。2から5編は「導入」、「基本ページ」、「学習のまとめ」の順で構成されている。また、内容ごとにイメージカラーが設定されていて見やすく、たてB5版、横A4版となっているため、開いた時に閉じにくい設計にするなどよく工夫されている。生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るため、各編の終わりに「学習のまとめ」が設けられている。また、調理の基礎技能や衣服の補修、洗濯と保管、製作の基礎技能について、何度でも確認できる「いつも確かめよう」のページが設けられ、技能ごとにまとめられており、生徒にとってとても使いやすい。生徒が主体的に学習に取り組むきっかけとなるよう「考えてみよう」や「調べてみよう」が設置され、学習内容に関連した動画視聴や、シミュレーション、Webサイトの閲覧ができる「Dマーク」が掲載され、たいへん分かりやすい。また、家庭での自主的な学習が促されるために、章末に「生活に生かそう」の欄が毎回設けられているので、学校で学んだことを家庭で実践しやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	技術・家庭	種 目	技術・家庭（家庭分野）
-----	-------	-----	-------------

発行者名	教育図書	教科書名	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する
------	------	------	-----------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	生活の中で自分自身の自立度を確認できるように、各編のはじめに「自立度チェック」が設けられ、内容ごとにめあてに対する自分の学びを書く欄が「ふり返る」に設定されている。学習の定着の確認ができるように各章の終わりに「学習のふり返り」が設けられている。小学校の関連内容が、各章ごとに記載されている。	
2	問題解決的な学習の過程で、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	知識および技能を活用して考える、具体的な活動が「考えてみよう」に示されている。話し合いや発表の視点を示した「話し合ってみよう」や「発表してみよう」が設定されている。巻頭に「課題解決学習の流れ」が示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	主体的に学習内容に取り組むことができるように「調べてみよう」や「やってみよう」が設けられていたり、学習をさらに深めるための資料が「資料」、「参考」のマークで示されていたり、工夫されている。章末に「学びを生かそう」のページがあり、自分の課題に取り組むことができる。写真等の視覚的資料が多いのも生徒にとって分かりやすい。	
4	学習の基盤となる言語能力や、情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	生活の場面の中での学びのきっかけになるように学習に関連した中学生のイラストと会話が「見つめる」の中に掲載されている。章末に学びを生かした課題例や課題設定の例が掲載され、それを考えることで、実際の「生活の課題と実践」に繋がっている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	日本や世界の伝統と文化について理解を深めるために、巻頭に「年中行事と私たちのくらしのつながり」や「世界の衣食住」が写真で取り上げられている。また、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるような具体的な事例が取り上げられている。「和食の調理をしてみよう」のコーナーが設けられている。	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>学習指導要領の内容A、B、Cと同様に配列されており、A、B、C編に分かれ、10章で構成されている。各章は、「導入」、「やってみよう」、「学びを生かそう」、「章末のまとめ」の順で構成されており、右上に編ごとのインデックスタブを用いている。巻末にシールがついている。太字に色がついていて、判別しやすい。</p>
---	--	--

<p>総合所見</p>	<p>生活の中で自分自身の自立度を確認できるように、各編のはじめに「自立度チェック」が設けられ、内容ごとにめあてに対する自分の学びを書く欄が「ふり返る」に設定されている。学習の定着の確認ができるように各章の終わりに「学習のふり返り」が設けられている。小学校の関連内容が、各章ごとに記載されている。知識および技能を活用して考える、具体的な活動が「考えてみよう」に示されている。話し合いや発表の視点を示した「話し合ってみよう」や「発表してみよう」が設定されている。巻頭に「課題解決学習の流れ」が示されている。主体的に学習内容に取り組むことができるように「調べてみよう」や「やってみよう」が設けられていたり、学習をさらに深めるための資料は「資料」、「参考」のマークで示されていたりと、よく工夫されている。章末に「学びを生かそう」のページがあり、学習したことをもとに、自分の課題に取り組むことができる。写真等の視覚的資料が多く、家庭などで自ら学習する際に役に立つ。右上に編ごとのインデックスタブを用いてわかりやすくしている。また、太字に色がついていて、判別しやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している」と考えられる。</p>
-------------	--

報 告 書

教 科	技術・家庭	種 目	技術・家庭（家庭分野）
-----	-------	-----	-------------

発行者名	開隆堂出版	教科書名	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ
------	-------	------	--------------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習内容の定着を図るために、終末部分に自分の言葉を書き込む「学習のまとめ」が設定されている。調理の実際において、科学的根拠に基づいた知識・技能の習得が図れるように「調理方法Q&A」や、被服の技能の定着を図るために「製作の基礎・基本を知ろう」のページが設けられている。編ごとに小学校での学びが確認できる。	
2	問題解決的な学習の過程で、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	知識及び技能を活用して考える具体的な問いが「考えてみよう」に設定されている。対話的な学びができるように、「話し合ってみよう」や「発表しよう」が設けられていたり、「やってみよう」のコーナーでロールプレイを用いて、学びを深めることができる。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	生徒が自分事として取り組むきっかけとなるように、「取り組み」では、実際の中学生の取組が紹介されている。学習に関連した情報が得られるように「豆知識」の欄が設けられている。今まで学んだことをもとに、発展的な内容へと展開させていくために「発展マーク」を記載している。	
4	学習の基盤となる言語能力や、情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	各章で身近なことから考えられる課題や問いが設定されている。「生活の課題と実践」では、具体的な実践例が生徒の実際の記述やレポート、写真とともに掲載されている。ガイダンスで「生活課題の見つけ方」が示されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深めるために、様々な写真が掲載されている。他国を理解し、尊重することができるように、「世界に視野を広げて」が設けられている。様々な国が環境に配慮していることが分かるように、Cのページの右上に様々な国の環境マークが掲載されている。各章にSDG.sの取り組みが記載されている。	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>学習指導要領の内容A、B、Cと同様の配列になっている。Aは7章、Bは食生活、衣生活、住生活に分かれ、それぞれ6章、4章、5章、Cは4章で構成されている。生徒が興味関心を持ちやすく見やすいように実物大の食品や手形などの写真が掲載されている。カラーユニバーサルや特別支援教育の視点を取り入れている。</p>
---	--	--

総合所見	<p>基礎的・基本的な知識および技能の定着を図るために、終末部分に自分の言葉を書き込む「学習のまとめ」が設定されている。調理の実際において、科学的根拠に基づいた知識・技能の習得が図れるように「調理方法Q&A」や、被服の技能の定着を図るために、「製作の基礎・基本を知ろう」のページが設けられているのがよい工夫である。編ごとに、小学校での学びが確認できる。知識及び技能を活用して考える、具体的な問いが「考えてみよう」に設定されているので、主体的に考えることができる。また、「話し合ってみよう」や「発表しよう」が設けられているため、対話的な学びができるようによく工夫されている。また、「やってみよう」のコーナーでロールプレイを用いて体験することによって、学びを深めることができる。今まで学んだことをもとに、発展的な内容へと展開させていくために「発展マーク」を記載している。また、各章にSDGsの取り組みが記載されているため、環境にも配慮した構成になっている。生徒が興味関心を持ちやすく見やすいように実物大の食品や手形などの写真が掲載されるなどよく工夫されている。教科書の仕様として、カラーユニバーサルや特別支援教育の視点を取り入れているため、内容が読みやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に大変適している」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	NEW HORIZON English Course
------	------	------	----------------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	英語で表現し伝え合うことに向けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第1学年のStage1までは“Enjoy Listening”や“Enjoy Communication”で小学校の復習ができる。それ以降は、各単元の初めに“Preview”があり、学習する表現について対話を通して学ぶことができる。“Key Sentences”で新出文法の確認、“Practice”“Activity”でその文法の使い方の練習や自己表現ができる構成になっており、優れている。	
2	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	“Unit Activity”では、自分の考えや意見を表現する活動があり、自己表現力を高められる設定になっている。“Stage Activity”では目的、場面、状況が明確に設定してあり、動画で内容を確認し、自分の考えを表現する活動ができるようによく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	個別最適な学びができるよう、パートごとに二次元コードが記載され、「学び方コーナー」では学習のコツなどが紹介されている。“Grammar for Communication”では、自己調整ができるように既習文法のまとめが掲載されている。デジタル教科書では、知識技能の習得につながる“Key sentences”や語句クイズが学習できる。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力、及び現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	3年生では、SDGsを意識した内容が取り上げられている。災害、防災(3年)、絶滅危惧種(3年)、UD(2年)など問題提起があり、課題解決に向けて、自分自身の考えを表現する活動が設定されている。“Unit Activity”では自己の考えを提案できる活動が設定されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	他国の文化や地理について触れることができる教材もあり、日本の文化、伝統について紹介されている。3年生後半では、人権について考えたり、国際貢献について考えたりする題材も取り上げられている。	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>目次には、学習の見通しが記載されている。また、単元構成もスモールステップで進みゴールの活動としての“Unit Activity”につながっている。言語活動を豊かにするためにUnit Activity Plus が巻末資料に掲載されている。</p>
---	--	--

<p>総合所見</p>	<p>第1学年の Stage1 までは“Enjoy Listening”や“Enjoy Communication”で小学校までの復習ができ、それ以降は、各単元の初めに“Preview”があり、学習する表現について対話を通して学ぶことができる。“Key Sentences”で新出文法の確認、“Practice”“Activity”でその文法の使い方の練習や自己表現ができるという構成になっており優れている。目的、場面、状況が明確に設定された“Stage Activity”という言語活動があり、動画で内容を確認し、自分の考えを表現することができるようによく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	開隆堂出版	教科書名	Sunshine English Course
------	-------	------	-------------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	英語で表現し伝え合うことに向けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各単元の最初にある“Scene”で対話形式で新出文法を学習し、“Listen”“Speak&Write”で文法の繰り返し練習ができる構成である。各パートでは“Q&A”で本文の内容理解と、文法の再確認ができる。身近な話題の“Small Talk”も各単元にある。“Review&Retell”では本文の要点を再度書くことができ、自分の言葉で表現する活動がある。	
2	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	“Our Project”では、目的、場面、状況に応じて、自分のことを表現する場が設定されている。また、各単元末の“Action”では目的、場面、状況をしっかり考えて、活動できる題材が取り入れられている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	個別最適な学びができるよう、パートごとに二次元コードが記載されている。自己調整ができるようにプログラムの終わりには「英語早わかり」で既習文法のまとめが掲載されている。デジタル教科書では、単語アプリや新出文法の動画で学習が可能となり、知識技能の習得につながる。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力、及び現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	SDG.s が意識できる内容も多く、アイコンなどを掲載し、課題解決能力を育むための題材が取り上げられている。“Our Project”も自分自身のことから、提案や課題解決に向けての提案ができるものになっている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	様々な国々の文化に触れることができる題材が取り上げられている。3年間を通して、和食や弁当など身近な日本文化や伝統の良さに関する題材、世界の教育事情や環境問題等の国際的な課題も取り上げられている。	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>3年間を見通した目標が全学年に示されており、学期末に設定されている“Our Project”を通して、目標が達成できるように構成されている。各単元の初めに知識・技能を身につけて、思考・判断・表現につながるように構成されている。巻末にはSmall Talkの流れが掲載されている。</p>
---	--	--

総合所見	<p>各単元の最初にある“Scene”で対話形式で新出文法を学習し、“Listen”“Speak&Write”で文法の繰り返し練習ができる設定である。各パートでは“Q&A”で本文の内容理解と、文法の再確認ができる。身近な話題の“Small Talk”も各単元にある。“Review&Retell”では本文の要点を再度書くことができ、“Our Project”では、自分の言葉で表現できるよう工夫されている。また、各単元末の“Action”では目的、場面、状況をしっかり考えて、活動できる題材が適切である。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	三省堂	教科書名	NEW CROWN English Series
------	-----	------	--------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	英語で表現し伝え合うことに向けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>“Small Talk”は身近で話しやすい話題で構成され、学習した表現を使いながら、本時の題材につなげている。帯活動として使いやすく、学習指導要領の趣旨をよく生かしている。</p> <p>“Excercise”で毎回“Listen”“Talk”の練習ができる。</p> <p>“Listen&Read”では本文の内容理解もでき、自分自身の考えを表現する場がある。Part3の後の“Small Talk”では、“Tips”を示すことで表現の幅を広げることができるため生徒にとって利用しやすいように大変よく工夫されている。</p>	
2	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	<p>レッスンごとに目的、場面、状況が明確な“Goal Activity”がある。“Project”は1～3まであり、自分のパフォーマンスを段階的に向上できるようによく工夫されている。“Take Action”では「聞く」「話す」ことを中心に実用的な場面の教材が取り上げられており大変優れている。</p>	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>パートごとに二次元コードが記載され、“For Self-Study”では個別最適な学びにつながる学習方法が紹介されている。</p> <p>“Language Focus”は自己調整ができるように既習文法のまとめが掲載されている。目的、場面、状況設定なども明確である。デジタル教科書には、題材に関する動画があり、興味関心を抱くことができる。</p>	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力、及び現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>Part1,2にある“Think about yourself”では、自分自身の考えを表現する問題が設定されており、課題解決能力を養うことができる。グループやペアで意見交換をすることにより考えを広げることができる設定になっている。1年生ではLesson4まで“About Me”で自分自身について考えることができる。</p>	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>他国の文化に触れることができる題材が各学年で設定され、異文化理解の機会となる。また、日本の誇れる伝統や文化についての内容もあり、自国の歴史や良さについて改めて気づいたり、理解を深めたりすることができる。</p>	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>目次に、各レッスンでのゴールの活動がイメージしやすいように、活動内容が掲載されている。各レッスンのゴールの活動につなげられるように“Small Talk Plus”では適した題材が設定されている。巻末資料では、“Audio Scripts”があり、聞くだけでなく、会話の練習につなげることもでき生徒にとって大変わかりやすい。</p>
---	--	---

<p>総合所見</p>	<p>“Small Talk”では身近で話しやすい話題になっており、学習した表現を使いながら、本時の内容につなげている。帯活動として利用しやすく、また学習指導要領の趣旨をよく生かしている。“Exercise”で毎回“Listen”“Talk”の練習ができる。“Listen&Read”では本文の内容理解もでき、自分自身の考えを表現する場がある。Part 3の後の“Small Talk”では、“Tips”を示すことで生徒の表現の幅を広げることができ、表現力向上になるように大変よく工夫されている。レッスンごとに目的、場面、状況が明確な“Goal Activity”が設定されており適切である。さらに、“Take Action”では「聞く」「話す」ことを中心に実用的な場面の教材が取りあげられており、大変優れている。巻末資料では“Audio Scripts”があり、聞くだけでなく、会話の練習につなげることもでき生徒にとって大変わかりやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	ONE WORLD English Course
------	------	------	--------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	英語で表現し伝え合うことに向けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各パートに“Key Sentence”で新出文法を学習し、“Tool Kit”で反復練習を行うことができる。“Think&Try”では「話す」「書く」の活動が取り入れられ、単元の終わりには“Read&Try”で本文の内容理解と自分の言葉で表現する内容がある。“Useful Expression”では日常会話を用いた表現が示されている。	
2	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	レッスンごとの“Task”では、本文の内容について再整理でき、その内容に関する自己表現活動が設定されている。“Project”では、日本文化の特徴や環境問題への取り組み、よりよく生活するためのアイデアなどを表現する場面が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	自己調整ができるように“Grammar”では既習文法のまとめが掲載されている。“Tips for…”では4技能5領域の学習のコツが示され、今後の活動に生かすことができる内容となっている。デジタル教科書では、単語や新出文法の学習ができるとともに、正確な英語の発音の確認ができる音声録画機能がある。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力、及び現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	福祉、環境、職業、文化についての内容が2、3年生では多く取り上げられ、SDGsの活動と関連付けながら考えられる設定になっている。また、“Project”では自分の考えを表現する活動が設定されているとともに、考えをより広げるための思考ツールの活用も紹介されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	他国の地理や文化に触れることのできる題材が取り入れられている。和食や俳句についての英文を読み、日本文化の良さに触れることができる。また、3年生の読み物資料では、海外で活躍する日本人が多く取り上げられている。	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>どの学年も目標を立てて学習することができるように構成されている。目次にはSDGsのアイコンが関連する題材の横に掲載されている。巻末には、“Think&Try”が掲載されており、やりとりや作文などの表現活動につなげることができる。</p>
---	--	---

総合所見	<p>レッスンごとのTaskでは、本文の内容について再整理でき、その内容に関する自己表現活動が設定されている。“Project”では、日本文化の特徴や環境問題への取り組み、よりよく生活するためのアイデアなどの自分の考えを表現する活動が設定されているとともに、その考えをより広げるための様々な思考ツールの活用が紹介されている点が工夫されている。デジタル教科書では、単語や新出文法の学習ができるとともに、正確な英語の発音の確認ができる音声録画機能があり工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	Here We Go! ENGLISH COURSE
------	------	------	----------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	英語で表現し伝え合うことに向けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	単元の扉にはストーリーの概要を捉えるための3ステップがある。各パートに“Listen”“Speak”“Write”があり、新出文法の練習や自己表現の活動が設定されている。帯活動に“Story-Retelling”があり、本文の要点を絵とキーワードを用いて再現する活動が取り上げられている。	
2	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	各単元の“Goal”のページでは、「聞く」「話す」「読む」「書く」など技能統合型の自己表現活動が設定されており、目的、場面、状況の設定が明確であり、表現しやすい内容となっている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	個別最適な学びができるよう、パートごとに二次元コードが記載され、巻末には「英語の学び方ガイド」で学習のコツなどが紹介されている。“Active Grammar”には自己調整ができるように場面設定と新出文法のまとめが掲載されている。デジタル教科書では、ピクチャーカードの並べ替えや動画の視聴ができ、知識技能の習得につながる。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力、及び現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	災害、防災、AI や SDGs について考えることができる内容が3年間を通して取り上げられている。“You can do it”のコーナーでは自分の考えを表現したり、課題解決に向けて提案したりする内容になっている。また、思考ツールの使い方についてのコーナーもあり、考えを整理しやすい。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	他国の文化や地理に触れられる内容となっており、日本の文化や平和についての内容も取り上げられている。“World Tour”のコーナーでは「聞く」「見る(動画)」ことを通して、他国や自国について学ぶことができる。	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>巻頭では、英語の学び方が示されている。単元の目標に向けて豊富なインプットからアウトプットで言語活動に取り組めるよう構成されている。巻末の帯教材“Let’s Talk”では、テーマが3つに分かれており、トピックが3年間でステップアップするように設定されている。</p>
---	--	--

総合所見	<p>各パートに“Listen”“Speak”“Write”があり、新出文法の練習や自己表現の活動が設定されている。帯活動の“Story-Retelling”があり、本文の要点を絵とキーワードを用いて再現する活動があるなど工夫されている。巻末には「英語の学び方ガイド」で学習のコツなどが紹介されており、主体的な学習が促され優れている。また、自分の考えを表現したり、課題解決に向けての提案に向けて、様々な思考ツールを活用したりできる場が設定されていることも工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	BLUE SKY English Course
------	-----	------	-------------------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	英語で表現し伝え合うことに向けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	単元の扉には“Listen”があり、音声を聞いて問いに答えることを通して、内容のイメージを膨らませることができる。対話の後に問いに答える内容がある。“Enjoy chatting”が各パートにあり、身近な話題で話しやすい内容になっている。“Listen→Speak→Write”の順に新出文法を繰り返し練習できる設定になっている。	
2	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習内容がどのように取り上げられているか。	ユニットごとに“Read&Write”や“Think&Write”で4技能を統合的に扱う活動が設定されており、内容や分量も多く、深く考えることができるものとなっている。“Project”では、自己の考えを表現したり、やりとりしたりする活動が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	個別最適な学びができるよう、パートごとに二次元コードが記載され、「英語の学び方」では学習のコツなどが詳しく紹介されている。自己調整ができるために“Focus on Form”では既習文法のまとめが掲載されている。デジタル教科書では、スライドや動画の視聴ができ、教科書の内容を理解する手助けとなる。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力、及び現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	UD、災害対策、気候変動などの内容が取り上げられており、課題解決に向けて考えられる内容になっている。探求活動から、自己の考えを表現することができる題材の設定が充実している。本文の内容を補充する“Notes”や既習の基本文が学年ごとに掲載されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	1年生では、他国の文化に触れることができる内容が多く取り上げられている。2年生では、伝統文化、食文化を他国と比較する題材があり、3年生では、国際交流に関する題材があり、学年が上がるにつれて、世界に向けて視野を広げられる内容になっている。	

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>各 Unit の初めには単元の目標が“input”“output”の視点で示されており、単元末に振り返る構成になっている。巻末には、“Listening Script”があり、読解により内容の再確認ができる。聞く、読む量を段階的に増やし、学年ごとのレベルアップや中高連携を配慮した構成となっている。</p>
---	--	--

総合所見	<p>ユニットごとに“Read&Write”や“Think&Write”で4技能を統合的に扱う活動が設定されており、内容や分量も多く、深く考えることができるものとなっている。</p> <p>“Project”では、自己の考えを表現したり、やりとりしたりする工夫がされている。各 Unit の初めには単元の目標が“input”“output”の視点で示されており、単元末に振り返る構成が適切である。聞く、読む量を段階的に増やし、学年ごとのレベルアップや中高連携を配慮した構成になっているところが工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	特別の教科 道徳	種 目	道徳
-----	----------	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい道徳
------	------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫がどのようになされているか。	題材の最初に主題、題材末に問いが示されている。各学年、付録教材として、小学校道徳でよく扱われる題材が掲載されており、発達段階を踏まえて、自身の考えの変化が自覚できる工夫がある。	
2	自分の経験や感じ方や考え方等自己を見つめ広い視野から多面的・多角的に考えることができる教材がどのように取り上げられているか。	設問が「考えよう」「見つめよう」「ぐっと深める」という三段階で構成され、メモ欄「つぶやき」に自分の考えを記入できる。また様々な学習活動が示され、自分の考えや思いを書き込むことができる。	
3	他教科や特別活動と関連付けたり日常生活等につなげたりしていくことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	他教科や日常生活に繋がるテーマが一覧表になっている。また、読書紹介やコラム「Plus」など、学んだことを深めたり、広げたりできる。さらに、全教材にデジタルコンテンツが付されている。	
4	生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むための言語活動や、情報モラル等の現代的な課題や、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等、多様な学習方法がどのように取り上げられているか。	「道徳×情報モラル」「道徳×防災」「道徳×SDGs」という形で、現代的な課題が取り上げられている。映像教材やリフレーミング、ロールプレイングといった多様な学習方法が示されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容をどのように取り上げられているか。	隅田川の花火、灯ろう流し、和食文化など、国や郷土の伝統や文化に関わる題材が取り上げられている。また、国際理解、国際平和に関わる題材として、世界の生活や文化などが取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	3.5題材と4つの付録題材が取り上げられている。「いじめのない世界へ」、「いのちを考える」というテーマで、一つのまとまりとして学習できる。また、気持ちを可視化する「心情円」が付されている。	

総合所見	<p>「道徳×情報モラル」「道徳×防災」「道徳×SDGs」という形で、現代的な課題が取り上げられている。また、各学年、付録教材として、小学校道徳でよく扱われる題材が掲載されており、発達段階を踏まえて、自身の考えの変化が自覚できる工夫がある。映像教材やリフレーミング、ロールプレイングといった多様な学習方法の提示や、「心情円」などのツールを用いて考えを深められる点が適している。以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	特別の教科 道徳	種 目	道徳
-----	----------	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	中学道徳 とびだそう未来へ
------	------	------	------------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫がどのようになされているか。	題材を通して考える問いが題材名の下と題材末に示されている。巻末に「よりよく生きる」の頁を設け、1年間のまとめを書くことができる。各題材のキーワードとSDGsとの関連が一覧になっている。
2	自分の経験や感じ方や考え方等自己を見つめ広い視野から多面的・多角的に考えることができる教材がどのように取り上げられているか。	題材初めにテーマに沿った発問を、題材末に「学びの道しるべ」に3つの設問を設けている。表やグラフなどのツールで自分の考えを整理したり、みんなの考えを共有したりする学習者用端末活用が紹介されている。
3	他教科や特別活動と関連付けたり日常生活等につなげたりしていくことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	デジタルコンテンツを全教材に付したり、自分の考えを書き込める欄を設けたりしている。別の場面設定で自分の考えを深めさせるために、「ひろば」の頁が複数設けられている。
4	生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むための言語活動や、情報モラル等の現代的な課題や、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等、多様な学習方法がどのように取り上げられているか。	問題解決的な学習の題材を取り上げたり、ロールプレイや体験的な学習を通して学びを深めることのできる「やってみよう」の頁を設けたりしている。活動の流れや自分の考えを書く欄がある。
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容をどのように取り上げられているか。	日本の伝統と創造に関する題材として、「博多祇園山笠」秩父地方の「すまんじゅう」などを取り上げている。世界平和に関連する題材として、国連難民高等弁務官「緒方貞子」、命のビザ「杉原千畝」などを取り上げている。

6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>3.5時間分の題材が取り上げられている。全学年を通して、「いじめをなくそう」「つながり合って生きる」「いのちをかがやかせる」というテーマで題材が連続して掲載されている。学びの振り返りが各学期末と年間の4頁にわたって設けられている。</p>	
総合所見	<p>題材を通して考える問いが題材名の下と題材末に示されている。また、全学年を通して、「いじめをなくそう」「つながり合って生きる」「いのちをかがやかせる」というテーマで題材が連続して掲載されている。デジタルコンテンツを全教材に付したり、自分の考えを書き込める欄や巻末に「よりよく生きる」の頁があり、1年間のまとめを書く欄を設けたりしている部分が適している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>		

報 告 書

教 科	特別の教科 道徳	種 目	道徳
-----	----------	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき
------	------	------	------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫がどのようになされているか。	題材の最初に内容項目、題材末に主題と問いが示されている。各学年、付録教材として、小学校道徳でよく扱われる題材が掲載されており、発達段階を踏まえて、自身の考えの変化が自覚できる工夫が優れている。	
2	自分の経験や感じ方や考え方等自己を見つめ広い視野から多面的・多角的に考えることができる教材がどのように取り上げられているか。	題材末に学習のテーマが示されており、テーマに迫るための二つの問いに加え、「見方を変えて」で、多面的・多角的に考えるための問いが設定されており、よく工夫されている。付録として思考ツールが紹介されており、考えを整理したりする手立てとすることができる。	
3	他教科や特別活動と関連付けたり日常生活等につながる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	題材の最後に「つなげよう」の欄があり、学んだことをこれまでの学びや日常生活につなぐような問いがある。SDGsや他教科との関連が題材末に示されている。	
4	生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むための言語活動や、情報モラル等の現代的な課題や、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等、多様な学習方法がどのように取り上げられているか。	「やってみよう」や「チャレンジ」の頁で、問題解決的な学習や、体験的な学習活動が示されている。情報モラル、キャリア教育、防災教育など現代的な課題と関わりのある題材が多く取り上げられている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容をどのように取り上げられているか。	国や郷土の伝統や文化に関わる題材として、沖縄の宝、地域の伝統の復活などが取り上げられている。また、国際理解、国際平和に関わる題材として、「ルワンダの義足」や「ガーナのチョコレート」が取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	34題材と5つの付録題材が取り上げられている。9つのユニットで構成されており、同じテーマの題材が連続して配置されている。巻末には、継続的に学びを振り返るためのワークシートが付されている。	

総合所見	<p>題材末に学習のテーマが示され、テーマに迫るための二つの問いに加え、「見方を変えて」で、多面的・多角的に考えるための問いが設定されており、よく工夫されている。また、付録として思考ツールが紹介されており、考えを整理したり、広げたりする手立てとすることができる。各学年、付録教材として、小学校道徳でよく扱われる題材が掲載されており、発達段階を踏まえて、自身の考えの変化が自覚できる工夫が優れている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	特別の教科 道徳	種 目	道徳
-----	----------	-----	----

発行者名	日本文教出版	教科書名	中学道徳 あすを生きる
------	--------	------	----------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫がどのようになされているか。	題材の最初に主題、題材末に問いが示されている。「いじめと向き合う」、「よりよい社会を考える」のユニットを配列している。学年に応じて、ミニ教材が設定されている。	
2	自分の経験や感じ方や考え方等自己を見つめ広い視野から多面的・多角的に考えることができる教材がどのように取り上げられているか。	題材名とともに、学びのキーワードが示されている。題材末には、考え、議論し、深めるための「考えてみよう」と、自分の生き方にプラスしていきたいことを考える「自分にプラスワン」の発問がある。	
3	他教科や特別活動と関連付けたり日常生活等につなげたりしていくことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	コラム「視野を広げて」や「あすへのメッセージ」、SDGsの視点が目次に付されている。巻末には、他教科等との関連が一覧できる頁がある。	
4	生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むための言語活動や、情報モラル等の現代的な課題や、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等、多様な学習方法がどのように取り上げられているか。	「学びを深めよう」という頁で、話し合いやロールプレイング等の活動を通して、道徳的な問題について、さらに考えを深めることができるヒントが示してある。さらに、タブレット端末で、思考ツールが複数紹介されている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容をどのように取り上げられているか。	日本の伝統と創造に関する題材として、「法の脇鹿踊り」「ふるしき」「江戸切子」などを取り上げている。世界平和に関する題材として、マララ・ユスフザイ、中村哲などの功績が取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	3.5 題材が取り上げられている。「いじめと向き合う」「よりよい社会を考える」というテーマで、題材を連続して掲載するユニットが設定されている。学びの記録や振り返りのために、「道徳ノート」が付属している。	

総合所見	<p>各題材末には、考え、議論し、深めるための「考えてみよう」と、自分の生き方にプラスしていきたいことを考える「自分にプラスワン」の発問がある。また、「はじめと向き合う」「よりよい社会を考える」というテーマで、題材を連続して掲載するユニットが設定されている点が適切である。学びの記録や振り返りのために、「道徳ノート」が付属している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	特別の教科 道徳	種 目	道徳
-----	----------	-----	----

発行者名	Gakken	教科書名	新版 中学生の道徳 明日への扉
------	--------	------	--------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫がどのようになされているか。	「自分を見つめ伸ばす」「人と支え合う」「社会の一員として」「生命を輝かせて生きる」の4つのテーマで構成されている。 題材名の下に、内容のキーワードが書かれている。	
2	自分の経験や感じ方や考え方等自己を見つめ広い視野から多面的・多角的に考えることができる教材がどのように取り上げられているか。	題材末に、教材の中の登場人物の立場で考える問い、これからの自分に置きかえて考える問いとして「考えよう」が設定されている。題材の後に、多面的・多角的に考えるきっかけとなる関連情報が「クロズアップ」として多く掲載されている。	
3	他教科や特別活動と関連付けたり日常生活等につなげたりしていくことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	題材名の下に、関連している項目が記載されている。「深めよう」では、生き方につなげていくような話し合い活動、「クロズアップ」で生き方の選択肢を増やすような様々な情報が記載されている。	
4	生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むための言語活動や、情報モラル等の現代的な課題や、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等、多様な学習方法がどのように取り上げられているか。	情報社会における生き方を考える題材や多様性、キャリア、SDGsなどの現代の課題に関する題材がユニット学習として連続して掲載されている。「深めよう」では、役割演技をしたり友達と話し合ったりする学習方法が取り上げられている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容をどのように取り上げられているか。	「郷土を愛する（1年） 尽くす（2年） 発展に努める（3年）」の主題名で教材が設定されている。国際理解では、加納治五郎のオリンピック招致、杉原千畝の命のビザなどが取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	3.5の題材が設定されている。巻頭でさまざまなテーマを掲載し、「多様性」「キャリア」「SDGs」のテーマでのユニット学習が全学年で取り上げられている。学期末の振り返り、毎時間のメモ、1年を振り返っての「未来への扉」がある。	

総合所見	<p>「自分」「人」「社会」「生命」に関する4つの大きなテーマで構成されており、題材名の下に内容のキーワードが書かれている。題材の後に、多面的・多角的に考えるきっかけとなる関連情報が「クローズアップ」として適切に掲載されている。また、現代の課題に関する題材として、「多様性」「キャリア」「SDGs」がユニット学習と連続して掲載されるなど、工夫が見られる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	特別の教科 道徳	種 目	道徳
-----	----------	-----	----

発行者名	あかつき教育図書	教科書名	中学生の道徳
------	----------	------	--------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫がどのようになされているか。	学年の初めに、発達段階に合わせて、1つのテーマにしぼって、今の自分を見つめ、これからいろいろな見方で考え、自分の考えを深めていくことが促されよく工夫されている。	
2	自分の経験や感じ方や考え方等自己を見つめ広い視野から多面的・多角的に考えることができる教材がどのように取り上げられているか。	題材末に、「自分を見つめて考える」発問、「考えを深める」発問、「自分との対話」の発問が示されており、大変工夫が見られる。学習を進める上で役立つ情報の二次元コードが多く取り上げられている。	
3	他教科や特別活動と関連付けたり日常生活等につなげたりしていくことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	他教科や現代的な課題との関連が一覧表になっている。教材で学んだことを深め、広げるコラム「Thinking」がある。また、活動を通していろいろな視点から考えを深める「マイプラス」が設定されている。	
4	生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むための言語活動や、情報モラル等の現代的な課題や、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等、多様な学習方法がどのように取り上げられているか。	話し合いやロールプレイなどの体験的な活動が設定されている。「情報モラル」「キャリア」「いじめ」「共に生きる社会（2年3年）」の3～4つのユニット学習が設定されており、学習の前にどのような学びをするかテーマが書かれており、大変わかりやすい点で極めて優れている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容をどのように取り上げられているか。	国や郷土の伝統・文化の理解として、「相馬野馬追」、「姫路城の大柱」などが取り上げられている。国際理解、国際平和に関する題材として、中学生が考える国際協力の記述、アフガニスタンでの中村さんの活動などが取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	35の題材と2つの付録がある。巻頭で、10のテーマで設定されていることが示されている。1年で3つ、2年3年では4つのユニット学習で連続して教材を掲載し、1つのまとまりとして学習できるようになっている。	

総合所見	<p>学年の初めに、発達段階に合わせて、今の自分を見つめ、今後いろいろな見方で考え、深めていくことを促す教材が取り上げられている。教材で学んだことを深めたり広げたりするコラム、活動を通していろいろな視点から考えを深める設定に大変工夫がみられる。1年は「いじめ」「情報モラル」「キャリア」、2年・3年生では「ともに生きる社会」が加わった4つのユニット学習があり、内容が現代の課題にもつながっており、1つのまとまりとして学習することができ、極めて優れている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	特別の教科 道徳	種 目	道徳
-----	----------	-----	----

発行者名	日本教科書	教科書名	道徳 中学校
------	-------	------	--------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫がどのようになされているか。	学年で書名が「生き方から学ぶ」、「生き方を見つめる」、「生き方を創造する」と変わることで発達段階に合ったテーマを示している。4つの領域ごとの扉にはテーマに合わせた4コマ漫画がある。	
2	自分の経験や感じ方や考え方等自己を見つめ広い視野から多面的・多角的に考えることができる教材がどのように取り上げられているか。	1つの題材の中に複数の意見が書かれているものがあり、様々な立場で考えを深めることができるようになっている。自由や幸福、愛など大きなテーマについて考え、友達の意見や偉人の名言などを読むことで、多面的・多角的に考えることができる。	
3	他教科や特別活動と関連付けたり日常生活等につなげたりしていくことができる教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	選挙権、環境問題などの他教科に関する題材、運動会などの特別活動に関する題材などを取り上げることで日常生活につなげ、自分事として考えられるようになっている。	
4	生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むための言語活動や、情報モラル等の現代的な課題や、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等、多様な学習方法がどのように取り上げられているか。	SNS や AI の使い方、ジェンダーに関する題材など、現代的な課題もとりあげている。ウェルビーイングカードを使うことで友達と意見を交流するきっかけをつくるできるようになっている。	
5	我が国と郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容をどのように取り上げられているか。	国や郷土の伝統や文化に関わる題材として、備中松山藩山田方谷、海外でも愛されている日本のアニメなどが取り上げられている。国際理解や国際平和に関わる題材として、世界の児童労働問題やトルコと日本の相互扶助などが掲載されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	34の題材がある。学年の始めに昨年度の道徳について振り返った後、短い文章を読んでウォーミングアップすることで導入できるようになっている。8つの大きなテーマが設定されている。	

総合所見	<p>学年で書名が「生き方から学ぶ」、「生き方を見つめる」、「生き方を創造する」と変わることで発達段階に合ったテーマを示している。4つの領域ごとの扉にはテーマに合わせた4コマ漫画があり、これからの学びを深めていくきっかけになっている。SNSやAIの使い方、ジェンダーに関する題材など、現代的な課題もとりあげている。ウェルビーイングカードを使うことで友達と意見を交流するきっかけをつくっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--